

『内科学 第11版』 デジタル付録タイトル一覧

1-2 患者へのアプローチの基本 (医療面接と臨床推論)

- コラム1 医療面接の技法
- コラム2 状況によりさまざまな思考パターンを、しかも同時並行で用いる

コラム3 医療の過誤可能性

1-3 遺伝性疾患

- 図 1-3-A 福山型筋ジストロフィー (FCMD) における 3kb 挿入配列の同定
- 図 1-3-B multiplex ligation-dependent probe amplification (MLPA) 法
- 図 1-3-C DMD 遺伝子変異解析 シーケンス法
- 表 1-3-A OMIM における遺伝子、疾患エントリー数

1-5-4 放射線障害

- 表 1-5-A 放射線診断における医療被曝線量

2-1 加齢, 老化

- コラム1 加齢に伴う臓器の機能低下
- コラム2 高齢者の疾患の特徴
- コラム3 譫妄の背景
- 図 2-1-A 検査値の加齢変化
- 図 2-1-B 流動性知能と結晶性知能の加齢変化
- 図 2-1-C 譫妄のフローチャート
- 表 2-1-A 2011(平成 23 年) 国民健康・栄養調査
- 表 2-1-B 高齢者のうつ病の特徴

2-2-2 早老症

- ノート1 アキレス腱石灰化
- 表 2-2-A Werner 症候群の診断基準 2012 年版

2-2-3 老化制御

- 図 2-2-A エネルギー制限, レスバトロール, および運動の寿命延長機構

2-3 高齢者の保健や診療における目標

- コラム1 フレイイル
- コラム2 生活機能障害の国際分類
- コラム3 CGA
- ノート1 運動器の機能向上プログラム

3-2 心身症

- コラム1 薬物治療の留意事項

3-3 摂食障害

- ノート1 DSM-IV と DSM-5
- 表 3-3-A 神経性やせ症の診断基準
- 表 3-3-B 神経性過食症の診断基準
- 表 3-3-C 過食性障害の診断基準

3-4 パニック症/パニック障害

- 表 3-4-A パニック症/パニック障害の診断基準

3-5 PTSD(心的外傷後ストレス障害)

- ノート1 DSM-IV-TR との違い
- 表 3-5-A 心的外傷後ストレス障害の診断基準
- 表 3-5-B 6歳以下の子どもの心的外傷後ストレス障害の診断基準

4-2 発疹, 皮膚色素沈着

- 図 4-2-A 皮疹の定義
- 図 4-2-B 表在性炎症性疾患でみられる皮疹の関係

4-7 胸やけ・げっぷ

- コラム1 GERD

4-12 下痢

- 表 4-12-A 下痢の病変部位の推測

4-18 浮腫

- コラム1 古典的 Starling の法則と改訂された Starling の法則
- 図 4-18-A 全身性浮腫の機序

4-19 腹部膨隆

- 図 4-19-A 腫瘤の触れる部位により触知する主要臓器の疾患

4-21 腹水

- 図 4-21-A 肝硬変(右葉)に伴う腹水の腹部エコー像

4-23 肥満

- 図 4-23-A レプチンの中枢性エネルギー代謝調節作用
- 図 4-23-B 脂肪組織から分泌されるアディポサイトカイン
- 図 4-23-C 肥満症診断のフローチャート

4-26 Raynaud 症状

- 図 4-26-A Raynaud 現象の病態生理
- 図 4-26-B Raynaud 現象の治療アルゴリズム

4-27 胸水

- コラム1 肺炎に伴う胸水・膿胸

- ノート1 胸水鑑別の注意点

- 表 4-27-A 胸水の鑑別診断

4-31 呼吸困難

- コラム1 心不全による呼吸困難の分類
- コラム2 motor command theory

4-32 いびき

- コラム1 呼吸努力関連覚醒
- コラム2 閉塞性睡眠時無呼吸といびき

4-33 異常呼吸

- 図 4-33-A 睡眠時ポリソムノグラフィ検査 (PSG)
- 表 4-33-A ICSD-3 による睡眠関連呼吸障害 (17 種類) と孤発性症状および正常型型

4-39 乏尿・無尿

- 表 4-39-A 乏尿・無尿の分類と病態

4-40 多尿

- 表 4-40-A 浸透圧(溶質)利尿による多尿の原因
- 表 4-40-B 水利尿による多尿の原因

4-42 排尿障害

- 表 4-42-A 代表的な下部尿路症状
- 表 4-42-B 下部尿路障害の原因

4-43 四肢痛

- コラム1 小径線維ニューロパチー
- コラム2 painful legs and moving toes syndrome
- コラム3 視床痛

4-44 関節痛

- 図 4-44-A 62 歳女性, 変形性関節症患者の単純 X 線
- 図 4-44-B 32 歳女性, 関節リウマチ患者の単純 X 線
- 図 4-44-C 33 歳女性, 若年性特発性関節炎からのキャリーオーバー症例で関節破壊が進行している
- 図 4-44-D 45 歳女性, 関節リウマチ患者の単純 X 線
- 図 4-44-E 65 歳女性, 偽痛風患者の膝単純 X 線写真
- 図 4-44-F 57 歳女性, 関節リウマチ患者の手関節エコー
- 表 4-44-A 関節痛をきたすおもな疾患

4-52 成長障害

- コラム1 TORCH

5-1-1-5 非ステロイド系抗炎症薬

- 表 5-1-A 化学構造による NSAIDs の分類

5-1-1-7 ステロイドと使い方

- コラム1 GR ステロイド複合体の働き
- コラム2 ステロイドの作用
- コラム3 漸減療法と少量長期調節療法
- コラム4 副作用の発現時期と対策

5-1-2 輸液療法

- コラム1 経口輸液療法
- 表 5-1-B 生理的な体液喪失から考えた維持輸液の水分量

5-1-4 輸血・成分輸血

- コラム1 HLA 適合血小板輸血時の留意点
- コラム2 赤血球および血小板製剤には放射線照射は必須

5-1-5 呼吸管理

- コラム1 ARDS の新しい定義

5-1-7 リハビリテーションと運動療法

- 図 5-1-A 筋力向上トレーニングマシンによる運動
- 図 5-1-B バランスボールを用いた平衡機能のリハビリテーション
- 図 5-1-C 身体運動による生活習慣病予防
- 図 5-1-D マイオカインは筋肉で生成され、分泌される
- 図 5-1-E 運動量, 運動強度と HbA1c の相関

5-2-1 心肺停止

- コラム1 機械的 CPR 装置
- 図 5-2-A 救命の連鎖
- 図 5-2-B AED

5-2-4 腹痛(急性腹症)

- 表 5-2-A 問診の要点
- 表 5-2-B 腹痛をきたす腹部臓器以外の疾患

5-2-5 消化管出血

- コラム1 出血性消化性潰瘍に対する内視鏡的止血法の成績

5-2-6 昏睡(意識障害)

- コラム1 第一優先事項
- コラム2 片側性の羽ばたき振戦
- コラム3 テオフィリンなどによる部分発作への注意
- コラム4 ER で遭遇するおもな臨床画像

6-1-3 宿主の感染防御機構

- 表 6-1-A 宿主が有する物理化学的感染防御機構

6-1-4 感染症の診断

- コラム1 問題の生じている臓器・系統のありかをつきとめる
- 図 6-1-A 細菌検査の流れ

6-1-5 感染症の治療

- コラム1 アンチバイオグラム

6-1-6 感染症の予防(予防接種)

- コラム1 不活化ワクチンの抗原
- コラム2 皮下接種と筋肉内接種
- コラム3 接種部位
- コラム4 同時接種

6-1-8 伝播予防策・院内感染対策

- コラム1 手指衛生およびそのタイミング
- コラム2 空気感染隔離室・クリーンルーム
- 表 6-1-B 感染対策(隔離予防策)の概要

6-2-4 消化管感染症

- コラム1 その他の消化管感染症
- 図 6-2-A 病因物質別食中毒事件数の推移
- 図 6-2-B 病因物質別の食中毒死亡者数の推移
- 図 6-2-C カンピロバクターによる腸炎の便培養塗抹 Gram 染色
- 表 6-2-A 感染症発生动向調査の対象となる消化管感染症と年間届け出数
- 表 6-2-B 細菌性食中毒の病原機序による分類
- 表 6-2-C おもな食中毒・食品媒介感染症・消化管感染症の潜伏期間

6-2-9 皮膚・軟部組織感染症

- 図 6-2-D 癬
- 図 6-2-E (水疱性) 伝染性膿痂疹
- 図 6-2-F (痂皮性) 伝染性膿痂疹
- 図 6-2-G 丹毒
- 図 6-2-H 蜂巣炎(蜂窩織炎)
- 図 6-2-I 壊死性筋膜炎

6-2-10 骨・関節感染症

- 図 6-2-J 急性化膿性骨髄炎(生後 3 カ月), 慢性化膿性骨髄炎

6-2-11 腹腔・骨盤内感染症

- ノート1 疫学

6-2-12 性感染症

- コラム1 性感染症の感染源
- コラム2 性器外性感染症

6-2-13 輸入感染症

- コラム1 疾患頻度

6-3-1-2 肺炎球菌感染症

- コラム1 鑑別診断と合併症

6-3-1-3 連鎖球菌感染症

- コラム1 重要な合併症

6-3-1-4 腸球菌感染症

- ノート1 腸球菌の性質
- ノート2 血流感染での菌種の比率
- ノート3 死亡リスク
- ノート4 VRE の種類
- ノート5 腸球菌の薬剤耐性
- ノート6 アミノグリコシド系薬への高度耐性

6-3-2-1 破傷風

- 表 6-3-A 破傷風の症状と治療

6-3-2-3 ボツリヌス中毒

- 表 6-3-B ボツリヌス中毒の症状と治療

6-3-2-4 クロストリジウム・ディフィシル感染症

- コラム1 *C. difficile* が産生するトキシン
- コラム2 重症 *C. difficile* 感染症
- 図 6-3-A CDI の発症病態
- 表 6-3-C CDI の臨床的特徴
- 表 6-3-D CDI に対する治療

6-3-2-5 リステリア感染症

- コラム1 ヒトに病原性を発揮するリステリア菌の特徴

6-3-2-8 炭疽

- コラム1 injection anthrax
- 図 6-3-B 吸入炭疽の胸部 X 線像
- 図 6-3-C 炭疽患者検体の Gram 染色像
- 表 6-3-E 炭疽の微生物学検査法

6-3-3-2 淋菌感染症

- コラム1 淋菌感染症の治療法

6-3-4-4 モラクセラ・カタラリス感染症

- ノート1 *Moraxella catarrhalis* の分類上の位置
- 図 6-3-D 好中球による貪食像

6-3-4-5 大腸菌感染症

- コラム1 腸管出血性大腸菌感染症
- 表 6-3-F 下痢原性大腸菌の分類と特徴

6-3-4-6 クレブシエラ属菌による感染症

- コラム1 ドノヴァン症
- コラム2 bulging fissure sign
- コラム3 ESBL 産生クレブシエラ属の治療
- コラム4 CRE
- 図 6-3-E 肺炎桿菌の Gram 染色像とコロニー

6-3-4-10 その他の腸内細菌科細菌による感染症

- 表 6-3-G その他のおもな腸内細菌科細菌

6-3-4-13 ヘルピロクター・ピロリ感染症

- コラム1 *H. pylori* の除菌
- コラム2 *H. pylori* の病原因子
- ノート1 *H. pylori* の発見
- 図 6-3-F *H. pylori* の Gram 染色像
- 図 6-3-G *H. pylori* の電子顕微鏡像
- 図 6-3-H 血液加スキロー培地土での *H. pylori* のコロニー像

6-3-4-14 緑膿菌感染症

- 図 6-3-I バイオフィルムを産生した緑膿菌の顕微鏡像

6-3-4-15 その他のブドウ糖非発酵性 Gram 陰性桿菌感染症

- コラム1 メリオイドーシスと鼻疽
- コラム2 *A. baumannii* の同定に関する問題点
- コラム3 多剤耐性 *A. baumannii* 世界流行株

6-3-4-16 鼻疽・類鼻疽(メリオイドーシス)

- 図 6-3-J メリオイドーシス症例の胸部 CT 所見
- 図 6-3-K メリオイドーシス症例の腹部 CT 所見

6-3-4-17 野兔病

- 図 6-3-L リンパ節型野兔病
- 図 6-3-M 眼リンパ節型野兔病

6-3-4-20 バクテロイデス属を含む無芽胞嫌気性菌感染症

- コラム1 *Bacteroides fragilis*
- ノート1 嫌気性菌の分離
- ノート2 プレボテラ属の薬剤耐性

6-4-1 結核

- コラム1 粟粒結核
- コラム2 脊椎カリエス
- コラム3 腸結核
- コラム4 デラマノド
- コラム5 インターフェロニンγ遊離測定法
- コラム6 潜在性結核感染症

6-4-2 非結核性抗酸菌

- ノート1 その他の同定法

6-5-2 クリプトコックス症

- 図 6-5-A 胸部 CT における結節影
- 図 6-5-B 墨汁法によるクリプトコックス菌体の確認

6-5-6 ニューモシスチス肺炎

- 図 6-5-C ニューモシスチス肺炎の胸部単純 X 線所見
- 表 6-5-A HIV 感染者以外の免疫不全宿主に対する予防投与の適応と投与期間

6-6 マイコプラズマ感染症

- 表 6-6-A リボテスト@の感度・特異度
- 表 6-6-B 細菌性肺炎と非定型肺炎の鑑別項目と鑑別基準

6-7-1 オウム病・肺炎クラミジア感染症

- ノート1 クラミジア属

6-8 リケッチア感染症

- 表 6-8-A 世界のおもなリケッチア症(リケッチア目)一覧

6-9-1 梅毒

- コラム1 硬性下疳
- コラム2 生物学的偽陽性
- 図 6-9-A 免疫正常者における梅毒の自然経過

6-9-3 ボレリア感染症(Lyme病, 回帰熱)

- 図 6-9-B Lyme 病の感染初期にみられる遊走性紅斑

6-10-1-1 単純ヘルペスウイルス感染症

- 表 6-10-A 各種ヘルペスウイルスと代表的な疾患

6-10-1-2 水痘・帯状疱疹ウイルス感染症

- 図 6-10-A 帯状疱疹の皮膚所見

6-10-1-3 サイトメガロウイルス感染症

- 図 6-10-B AIDS に合併したサイトメガロウイルス網膜炎

6-10-1-4 Epstein-Barr ウイルス感染症

- コラム1 慢性活動性 EBV 感染症

6-10-1-5 ほかのヒトヘルペスウイルス

- コラム2 HHV6 再活性化と薬剤過敏性症候群

図 6-10-C AIDS 患者に認められた下腿の Kaposi 肉腫

6-10-1-6 アデノウイルス感染症

- 表 6-10-B アデノウイルスの分類と関連する臨床病型

6-10-1-7 パピローマウイルス感染症

- コラム1 病態生理
- コラム2 ワクチン接種の効果
- ノート1 zur Hausen
- 図 6-10-D HPV 感染の自然史

6-10-1-9 ポックスウイルス感染症

- 図 6-10-E 痘瘡ウイルスおよびサル痘ウイルスの電子顕微鏡による形態

6-10-2-2 麻疹

- ノート1 修飾麻疹

6-10-2-4 ムンプス(流行性耳下腺炎)

- コラム1 ワクチンによる予防
- ノート1 ムンプスの性質
- ノート2 ムンプスウイルスの性質
- ノート3 疫学の詳細
- ノート4 経過と感染率
- ノート5 診断の注意点
- ノート6 反復性耳下腺炎
- ノート7 胎児への影響
- ノート8 脳炎との合併
- ノート9 精巣炎・卵巣炎

6-10-2-5 重症急性呼吸器症候群と中東呼吸器症候群

- 図 6-10-F SARS-CoV および MERS-CoV の電子顕微鏡によるウイルス粒子

6-10-2-7 狂犬病

- コラム1 イヌ以外の動物による狂犬病
- コラム2 WHO と CDC の対応

6-10-2-8 日本脳炎・ウエストナイル熱

- 図 6-10-G 日本脳炎ウイルスとウエストナイルウイルスの感染環

6-10-2-9 デング熱・黄熱・ジカ熱

- コラム1 デング熱の病型
- 図 6-10-H デングウイルスと黄熱ウイルスの感染環

6-10-2-10 HIV 感染症と後天性免疫不全症候群

- ノート1 HIV 排除の難しさ
- 図 6-10-I HIV の遺伝子構造
- 図 6-10-J HIV 感染症報告数の年次推移(国別)
- 図 6-10-K 国内の HIV 感染症報告数の年次推移(日本国籍)
- 図 6-10-L 診療における HIV-1/2 感染症診断のためのフローチャート
- 表 6-10-C サーベイランスのための HIV 感染症/AIDS 指標疾患
- 表 6-10-D HIV 感染者の代表的な日和見合併症
- 表 6-10-E 日本で承認されている抗 HIVB 薬

6-10-2-11 HTLV-1 感染症

- ノート1 HTLV-1 感染診断

6-10-2-14 重症熱性血小板減少症候群

- コラム1 リバビリン・ファビピラビル

図 6-10-M SFTSV の電子顕微鏡によるウイルス粒子構造

6-10-3-2 ウイルス性肝炎

- ノート1 ウイルスの性状と感染経路
- ノート2 HBV・HCV の感染経路
- ノート3 急性肝炎
- ノート4 肝硬変・肝細胞癌への進展

6-10-3-4 ウイルス性出血熱

- コラム1 エボラウイルス病

6-11-1 マラリア

- ノート1 スタンバイ治療
- 図 6-11-A 肝細胞内の分裂体
- 図 6-11-B 重症マラリア患者死亡例の脳組織 Giemsa 染色スナップ標本

6-11-2 赤痢アメーバ症

- 表 6-11-A 治療薬

6-11-5 トリコモナス症(トリコモナス膣炎)

- 表 6-11-B トキソプラズマ症の治療

6-12-8 幼線虫移行症(トキソカラ症, 広東住血線虫症)

- 図 6-12-A 胃アニサキス症
- 図 6-12-B 内臓トキソカラ症の一例

6-13-2 肺吸虫症

- 図 6-13-A 肝内で塞栓した住血吸虫卵と虫卵周囲肉芽腫
- 図 6-13-B ウェステルマン肺吸虫症による結節影, PET-CT 画像
- 図 6-13-C 宮崎肺吸虫による胸水貯留の胸部 X 線写真

6-14 糸虫症

- 図 6-14-A 駆虫により得られた日本海頸頭条虫
- 図 6-14-B マンソン孤虫症患者の皮膚生検

6-15 外部寄生虫感染症

- コラム1 ダニ刺症
- 図 6-15-A 疥癬の臨床像
- 図 6-15-B 疥癬トンネルのダーモスコピー所見
- 図 6-15-C ヒゼンダニの卵(抜け殻)
- 図 6-15-D アタマジラミ成虫
- 図 6-15-E アタマジラミ卵
- 図 6-15-F ケラジミ成虫

7-1 循環器疾患患者のみかた

- 図 7-1-A 内頸静脈の観察による非観血的中心静脈圧の推定法
- 図 7-1-B 心音の聴診領域
- 図 7-1-C 動脈波形の異常
- 表 7-1-A 胸痛をきたす原因疾患
- 表 7-1-B カナダ心臓血管学会(CCS)による狭心症の重症度分類
- 表 7-1-C NYHA(New York Heart Association) 分類
- 表 7-1-D 動悸をきたす原因疾患
- 表 7-1-E 失神の原因別分類

7-2-1 心筋代謝

- コラム1 心臓再生医療への応用の可能性

7-2-2 心筋の収縮弛緩機構と心拍出量の調整

- コラム1 心機能とは〜収縮能と拡張能〜
- コラム2 左室の拡張能
- 図 7-2-A 心筋の収縮・弛緩におけるアクチン-ミオシン間の滑り運動とその制御

7-2-3 心筋イオンの動態と心電図波形の成立

- コラム1 心臓の時間的・空間的に最適なタイミングの収縮/弛緩
- コラム2 刺激伝導系と作業心筋の電気的連絡
- コラム3 心房の刺激伝導系
- コラム4 イオンチャンネル, イオンポンプ, イオントランスポーター
- コラム5 Na⁺/K⁺ ポンプと Na⁺/Ca²⁺ 交換体
- コラム6 平衡電位と Nernst 式
- コラム7 内向き整流 K⁺ 電流
- コラム8 イオンチャンネルをコードする遺伝子
- コラム9 細胞膜クロックとカルシウムクロック
- コラム10 QR 部分の上昇・下降
- コラム11 ST 波と T 波の極性

7-2-4 心肥大と拡張

- コラム1 肥大と拡大のちがひ

7-2-7 心血管系と神経体液性因子

- ノート1 β₁ 受容体, β₂ 受容体
- ノート2 β 遮断薬
- ノート3 アルドステロン産生
- ノート4 コルチゾール, アルドステロン
- ノート5 心不全の治療薬 ANP・BNP
- ノート6 肺動脈性肺高血圧

7-3-4 心不全

- コラム1 運動負荷時の左室拡張期圧容積関係
- 表 7-3-A 身体活動能力質問表

7-4-3 遺伝性不整脈

- コラム1 Brugada 症候群の診断基準の変遷
- コラム2 J 波
- 図 7-4-A LQT1, LQT2, LQT3 型先天性 QT 延長症候群の発端者における遺伝子型の心事故の誘因
- 図 7-4-B LQT3 型先天性 QT 延長症候群におけるメキシレチンの効果
- 図 7-4-C カテコラミン誘発多形性心室頻拍(CPVT)患者に対するフレカイニドの有効性

図 7-4-D QT 短縮症候群患者の 12 誘導心電図

- 図 7-4-E 早期再分極症候群の type 1, 2, 3 の 12 誘導心電図
- 表 7-4-A 先天性 QT 延長症候群の診断基準(2013)

7-5-1 心電図

- 図 7-5-A Holter 心電図と異型狭心症
- 図 7-5-B 運動負荷試験のシステム

7-5-2 心音図・心機図

- 動画 7-5-A 健常者における臥位での Valsalva 負荷
- 動画 7-5-B 健常者における座位での Valsalva 負荷
- 動画 7-5-C 高度三尖弁閉鎖不全
- 動画 7-5-D 収縮性心膜炎
- 音声 7-5-A 大動脈弁硬化性雑音
- 音声 7-5-B 大動脈弁狭窄
- 音声 7-5-C 僧帽弁逸脱
- 音声 7-5-D 肺動脈弁閉鎖不全
- 音声 7-5-E 僧帽弁閉鎖不全
- 音声 7-5-F 大動脈弁狭窄と閉鎖不全
- 音声 7-5-G 肺高血圧を有する心室中隔欠損症

7-5-3 エコー法

- 動画 7-5-E 左室の三次元エコー
- 動画 7-5-F カラードブラ法(1)
- 動画 7-5-G カラードブラ法(2)
- 動画 7-5-H 左心耳血栓
- コラム1 スベックルトラッキング法
- コラム2 左室長軸方向ストレイン
- コラム3 左室拡張機能
- 図 7-5-C ドブラ法の原理
- 図 7-5-D 組織ドブラ法による三尖弁輪収縮期運動速度
- 図 7-5-E 右室自由壁の longitudinal strain
- 図 7-5-F 僧帽弁流入血流量の計測
- 図 7-5-G 僧帽弁逆流の左室側加速血流と逆流ジェット
- 図 7-5-H 仰臥位エコーメーター負荷心エコー用のベッド
- 図 7-5-I 仰臥位エコーメーター負荷により肺高血圧が誘発された症例
- 図 7-5-J 僧帽弁の名称, 僧帽弁前尖逸脱の術中写真と三次元心エコー
- 表 7-5-A 左室拡張機能, 左房圧の評価

7-5-4 胸部単純 X 線写真

- コラム1 シルエットサイン
- 図 7-5-K シルエットサイン陽性となる心臓・大血管・横隔膜に接する肺区域
- 図 7-5-L 大動脈の著明な石灰化 正面像
- 図 7-5-M 拡張型心筋症による慢性心不全の急性増悪
- 図 7-5-N 収縮性心膜炎による心膜石灰化

7-5-6 X 線 CT・MRI

- 動画 7-5-I 粘膜炎(1)
- 動画 7-5-J 粘膜炎(2)
- 動画 7-5-K シネ MRI(1)
- 動画 7-5-L シネ MRI(2)
- 動画 7-5-M シネ MRI(3)
- 図 7-5-O 心臓腫瘍(粘液腫)
- 図 7-5-P 冠動脈 CT 血管造影と Kaplan-Meier 累積生存曲線
- 図 7-5-Q シネ MRI
- 表 7-5-B 64 列 CT の冠動脈狭窄度の診断精度

7-5-8 心血管造影検査

- 動画 7-5-N RAO30° での左室造影像
- 動画 7-5-O LAO60° での左室造影像
- 動画 7-5-P RAO30° での左室造影像
- 動画 7-5-Q RAO30° での大動脈造影像
- 動画 7-5-R 正面像での下肢血管造影

7-5-9 冠動脈造影検査

- 動画 7-5-S1 尾側方向での左冠動脈造影(RAO30° CAU30°)
- 動画 7-5-S2 尾側方向での左冠動脈造影(CAU30°)
- 動画 7-5-S3 尾側方向での左冠動脈造影(LAO30° CAU40°)
- 動画 7-5-S4 頭側方向での左冠動脈造影(RAO30° CRA30°)
- 動画 7-5-S5 頭側方向での左冠動脈造影(CRA30°)
- 動画 7-5-S6 頭側方向での左冠動脈造影(LAO30° CRA30°)
- 動画 7-5-S7 右冠動脈造影(LAO40°)
- 動画 7-5-S8 右冠動脈造影(LAO30° CRA30°)
- 動画 7-5-S9 右冠動脈造影(RAO30°)

7-6-1 不整脈の発生機序と電気生理学的検査

- 動画 7-6-A 頻脈中の興奮マッピング(リエントリー型)
- 動画 7-6-B 頻脈中の興奮マッピング(巣状興奮型)

7-6-2-1 上室性不整脈

- 図 7-6-A 脳塞栓症をきたした心房細動患者の頭部 MRI 所見
- 図 7-6-B 心房細動治療のあり方
- 図 7-6-C 心房細動に対する肺静脈隔離術での焼灼部位を示したシェーマ(心外膜側からの描写)
- 図 7-6-D 心房細動に対するカテーテルアブレーションの焼灼部位を示したシェーマ
- 図 7-6-E 房室結節リエントリー性頻拍での心房早期刺激で得られる房室伝導曲線
- 図 7-6-F 房室結節リエントリー性頻拍に対するカテーテルアブレーション中のカテーテル位置と心内電位図
- 図 7-6-G WPW 症候群に対するカテーテルアブレーション中のカテーテル位置と心内電位図

7-6-2-2 心室性不整脈

- コラム1 心室頻拍各論
- コラム2 正常心機能に合併する心室細動
- 図 7-6-H 植え込み型除細動器

7-7-2 狭心症・無症候性心筋虚血

コラム1 抗凝固薬の出血リスク

図 7-7-A 虚血性心疾患・狭心症患者数の推移

図 7-7-B 高度狭窄

図 7-7-C 過換気負荷心電図

動画 7-7-A 冠動脈造影

動画 7-7-B 冠動脈造影

動画 7-7-C 冠動脈造影

動画 7-7-D 冠縮誘発試験 (右冠動脈)

動画 7-7-E 冠縮誘発試験 (右冠動脈)

動画 7-7-F 冠縮誘発試験 (右冠動脈)

動画 7-7-G 冠縮誘発試験 (左冠動脈前下行枝)

動画 7-7-H 冠縮誘発試験 (左冠動脈前下行枝)

動画 7-7-I 冠縮誘発試験 (左冠動脈前下行枝)

動画 7-7-J 冠動脈造影 CAG

動画 7-7-K スtent留置術

動画 7-7-L スtent留置術

動画 7-7-M スtent留置術

動画 7-7-N スtent留置術

動画 7-7-O スtent留置術

動画 7-7-P スtent留置術

7-7-3 急性冠症候群

表 7-7-A 不安定狭心症非 ST 上昇型心筋梗塞 (UA/NSTEMI) における短期間の死亡・非致死性心筋梗塞のリスク分類

7-7-4 陳旧性心筋梗塞

動画 7-7-Q 心室モデリング (1)

動画 7-7-R 心室モデリング (2)

コラム1 心室リモデリングと BNP

コラム2 陳旧性心筋梗塞に対するカテーテル治療

コラム3 虚血性心筋症

7-7-5 全身疾患と冠動脈障害

図 7-7-D 血管炎の種類と罹患血管

図 7-7-E 川崎病発症患者数と死亡率の推移

図 7-7-F 結節性多発動脈炎患者の冠動脈病理像

表 7-7-B 血管炎の種類・血管炎の名称

表 7-7-C 川崎病の診断基準

7-7-6 虚血性心疾患の疫学

コラム1 久山町研究と Framingham 研究

7-8-1 心臓の発生と先天性心疾患

動画 7-8-A 心房中隔欠損症・心エコー四腔像

動画 7-8-B 心房中隔欠損症・心エコー心室短軸像

動画 7-8-C 心房中隔欠損症・肺動脈造影

動画 7-8-D 心房中隔欠損症・経食道心エコー心房中隔欠損サイン

動画 7-8-E 心房中隔閉鎖栓・経食道心エコー postASO

動画 7-8-F 心房中隔欠損症・透視 ASO デバイス open(正面像)

動画 7-8-G 心房中隔欠損症・透視 ASO デバイス release(側面像)

動画 7-8-H 完全型房室中隔欠損症・心エコー房室弁短軸像

動画 7-8-I 不完全型房室中隔欠損症・心エコー僧帽弁逆流短軸像

動画 7-8-J 完全型房室中隔欠損症・心エコー四腔像

動画 7-8-K 完全型房室中隔欠損症・心エコー四腔像カラードブラ

動画 7-8-L 不完全型房室中隔欠損症・心エコー四腔像カラードブラ

動画 7-8-M 不完全型房室中隔欠損症・心エコー心室短軸像

動画 7-8-N 完全型房室中隔欠損症・心エコー左室流出路 (goose neck sign)

動画 7-8-O 完全型房室中隔欠損症・左室造影 (goose neck sign)

図 7-8-A 心房中隔欠損症胸部 X 線

図 7-8-B 心房中隔欠損症心電図

図 7-8-C 心房中隔欠損症肺動脈造影

図 7-8-D 心臓カテーテル心血管造影記録 (心房中隔欠損症)

図 7-8-E 心房中隔欠損症経食道心エコー

図 7-8-F 心房中隔欠損症経食道心エコー

図 7-8-G ASO デバイス

図 7-8-H Amplatzer Septal Occluder を用いた二次孔心房中隔欠損に対する手技の流れ

図 7-8-I 心臓カテーテル心血管造影記録 (心房中隔欠損症 ASO)

図 7-8-J 完全型房室中隔欠損症胸部 X 線正面

図 7-8-K 不完全型房室中隔欠損症胸部 X 線正面

図 7-8-L 完全型房室中隔欠損症心電図

図 7-8-M 不完全型房室中隔欠損症心電図

図 7-8-N 心臓カテーテル心血管造影記録 (完全型房室中隔欠損症)

図 7-8-O 心臓カテーテル心血管造影記録 (不完全型房室中隔欠損症)

7-8-4 心室中隔欠損

動画 7-8-P VSD の断層心エコー

コラム1 発生異常

コラム2 心室中隔欠損の成因による分類

コラム3 心室中隔欠損のカテーテル治療

図 7-8-Q 心室中隔欠損

図 7-8-R 漏斗型欠損における右冠尖の逸脱による大動脈閉鎖不全の発生機序と Valsalva 洞破裂による大動脈右室短絡および大動脈閉鎖不全

図 7-8-S 心室中隔欠損の血行動態

図 7-8-T 心室中隔欠損の心雑音

図 7-8-U 肺高血圧を伴った心室中隔欠損の乳児の胸部 X 線像 (生後 2 カ月)

図 7-8-V 肺高血圧を伴った心室中隔欠損の乳児の心電図 (生後 2 カ月)

図 7-8-W 漏斗部伸展を伴った膜様部型 VSD の乳児 (生後 2 カ月, 左室長軸像)

7-8-5 動脈管開存

動画 7-8-Q PDA の断層心エコー

コラム1 PDA が合併する疾患

コラム2 発生異常

コラム3 未熟児・新生児期の PDA

コラム4 複雑心奇形での身体所見

図 7-8-X PDA の聴診所見

7-8-6 Eisenmenger 症候群

動画 7-8-R Eisenmenger 症候群の断層心エコー

コラム1 出生前後の肺血流量の変化

図 7-8-Y 左→右短絡性先天性心疾患が Eisenmenger 症候群に至る肺小動脈の変化の模式図

図 7-8-Z 心室中隔欠損から Eisenmenger 症候群をきたした症例の左室長軸像 (ドブラ断層)

7-8-7 肺動脈狭窄症

コラム1 純性肺動脈閉鎖症

コラム2 カテーテル治療

7-8-10 その他の先天性心疾患

コラム3 Fontan 術後症候群

図 7-8-AA 上心臓型心エコー図

図 7-8-AB 右冠動脈肺動脈起始症

7-9 成人でみられる先天性心疾患

コラム1 心臓カテーテル検査

コラム2 extracardiac TCPC 術と 1&1/2 repair

7-10-4 僧帽弁逸脱症

動画 7-10-A 非リウマチ性僧帽弁狭窄症 (傍胸骨長軸像)

動画 7-10-B 非リウマチ性僧帽弁狭窄症 (傍胸骨短軸像)

動画 7-10-C 僧帽弁狭窄症の心エコー検査 (傍胸骨長軸像)

動画 7-10-D 僧帽弁狭窄症の心エコー検査 (傍胸骨短軸像)

動画 7-10-E 僧帽弁狭窄症の心エコー図検査 (心尖部四腔像)

動画 7-10-F 僧帽弁狭窄症患者における経食道心エコー図検査 (1)

動画 7-10-G 僧帽弁狭窄症患者における経食道心エコー図検査 (2)

動画 7-10-H 僧帽弁狭窄症のリアルタイム三次元心エコー検査 (1)

動画 7-10-I 僧帽弁狭窄症のリアルタイム三次元心エコー検査 (2)

動画 7-10-J 機能性僧帽弁逆流 (心尖部四腔像)

動画 7-10-K 機能性僧帽弁逆流 (二腔像)

動画 7-10-L 機能性僧帽弁逆流

動画 7-10-M 僧帽弁逸脱症の心エコー図検査 (傍胸骨長軸像)

動画 7-10-N 僧帽弁逸脱症の心エコー図検査

動画 7-10-O 僧帽弁逸脱症の心エコー検査

動画 7-10-P 僧帽弁逸脱症の心エコー検査

動画 7-10-Q 僧帽弁逸脱症の二次元経食道心エコー

動画 7-10-R 僧帽弁逸脱症の二次元経食道心エコー

動画 7-10-S 僧帽弁逸脱症のリアルタイム三次元経食道心エコー

図 7-10-A 僧帽弁狭窄症の心エコー検査

図 7-10-B 僧帽弁狭窄症の心エコー図検査

図 7-10-C 僧帽弁狭窄症患者における経食道心エコー図検査

図 7-10-D 左房内血栓

図 7-10-E 僧帽弁狭窄症のリアルタイム三次元心エコー検査

図 7-10-F 二次性 MR に対する手術適応

図 7-10-G 僧帽弁逸脱症の心エコー検査

図 7-10-H リアルタイム三次元経食道心エコー法

7-10-5 大動脈弁狭窄症

動画 7-10-T 加齢変成に伴う高度大動脈弁狭窄症

動画 7-10-U 加齢変成に伴う高度大動脈弁狭窄症

図 7-10-I 高度大動脈弁狭窄症の胸部 X 線写真

図 7-10-J 高度大動脈弁狭窄症の心電図

7-10-6 大動脈弁閉鎖不全症

動画 7-10-V 弁尖逸脱に伴う高度大動脈弁閉鎖不全症

動画 7-10-W 弁尖逸脱に伴う高度大動脈弁閉鎖不全症

図 7-10-K 高度大動脈弁閉鎖不全症の胸部 X 線写真

7-10-8 三尖弁閉鎖不全症

動画 7-10-X 僧帽弁術後例に認められた高度三尖弁閉鎖不全症

図 7-10-L 高度僧帽弁狭窄症, 高度三尖弁閉鎖不全症, 肺高血圧合併例の胸部 X 線写真

7-11 感染性心内膜炎

動画 7-11-A 経胸壁心エコー

動画 7-11-B 経食道心エコー

7-12 心臓疾患

動画 7-12-A 心タンポナーデの心エコー

動画 7-12-B 収縮性心膜炎の心エコー

7-13-2 その他の心筋症

コラム1 組織ドブラ法での所見

コラム2 化学療法の場合

コラム3 発病と有病率

コラム4 ステロイド療法

コラム5 有病率と臨床症状

コラム6 女性の Fabry 病の診断

コラム7 家系調査

コラム8 予後

コラム9 病因

図 7-13-A ヘモクロマトーシス

図 7-13-B ミトコンドリア筋筋症

7-13-4 心臓腫瘍

動画 7-13-A 経胸壁心エコーによる心臓粘液腫像

動画 7-13-B 経胸壁心エコーによる転移性心臓腫瘍像

コラム1 Carney 症候群

7-15 先天性結合組織疾患に伴う心血管病変

図 7-15-A Loey-Dietz 症候群の動脈病変

表 7-15-A 改訂 Ghent 診断基準

7-16-2 補助循環・人工心臓

図 7-16-A 植え込み型補助人工心臓

表 7-16-A 植え込み型補助人工心臓実施基準

7-17-1 動脈系疾患

コラム1 コレステロール塞栓症

図 7-17-A 動脈硬化による下肢 PAD 症候群の自然経過

図 7-17-B 末梢動脈疾患の治療アルゴリズム

7-18 肺性心疾患

動画 7-18-A 特発性肺動脈性高血圧症例の心エコー (1)

動画 7-18-B 特発性肺動脈性高血圧症例の心エコー (2)

図 7-18-A 特発性肺動脈性高血圧症例の心エコー

図 7-18-B 特発性肺動脈性高血圧症例の心エコー

表 7-18-A 右房圧, 肺動脈収縮期圧 (右室収縮期圧) の推定

7-19 心臓・血管外傷

図 7-19-A Sauer's danger zone

図 7-19-B 交通外傷後に生じた仮性心室瘤

図 7-19-C 交通外傷により生じた乳頭筋断裂による僧帽弁閉鎖不全症

図 7-19-D 交通外傷によって生じた心膜液貯留, 心室内血腫

図 7-19-E 外傷後に生じた急性大動脈解離

図 7-19-F 転落外傷後に生じた大動脈損傷

表 7-19-A 心外傷のおもな原因

8-1 血圧異常のみかた

図 8-1-A 2012(平成 24) 年の厚生労働省による国民健康・栄養調査における性, 年齢層別の高血圧 (≥ 140/90 mmHg あるいは降圧薬服用) の割合

図 8-1-B 性別, 年齢別の国民の血圧水準の推移

8-2-1 疫学と予後

図 8-2-A 24 時間尿中ナトリウム排泄量と加齢による血圧上昇度との関連

図 8-2-B 性・年齢階級別の高血圧治療率の年次推移 (1980~2010 年)

図 8-2-C 血圧分類別の循環器疾患死亡ハザード比と集団寄与危険割合 (PAF)(年齢階級別)(EPOCH-JAPAN)

図 8-2-D 無作為化比較試験および疫学的コホート研究のメタアナリシスから評価した収縮期血圧 10 mmHg 低下または拡張期血圧 5 mmHg 低下あたりの冠動脈疾患, 脳卒中の相対危険度

8-2-2 本態性高血圧の成因

表 8-2-A ゲノムワイド関連解析によって明らかにされた本態性高血圧関連遺伝子座

8-2-3 診断・鑑別診断

図 8-2-E 24 時間自由行動下血圧測定 (ABPM) から得られる血圧指標

図 8-2-F 仮面高血圧 (外来血圧正常) の表現型とその関連因子

図 8-2-G 高血圧患者の血圧モニタリングと脳血管障害—自治医科大学 ABPM 研究

8-2-4 高血圧性臓器障害と検査

図 8-2-H 高血圧に伴った無症候性脳血管障害

図 8-2-I 高血圧に伴った微小血管障害

図 8-2-J 高血圧に伴った眼底変化

図 8-2-K 慢性閉塞性動脈硬化症患者における足関節上腕血圧比 (ABI) と造影 CT 検査

8-2-5-1 降圧治療の基本

ノート 1 降圧薬と心血管病のリスク

8-2-5-3 降圧薬療法

表 8-2-B 各種降圧薬の副作用, 適する病態, 適しない病態

8-2-5-6 女性の高血圧

表 8-2-C 高齢者を対象に降圧薬の心血管イベント発症抑制効果を検討したプラセボ対照群間比較試験

表 8-2-D 日本において実施された高齢者高血圧治療に関係する大規模臨床試験

8-2-5-7 高血圧緊急症と切迫症

コラム1 経静脈的降圧治療の実際

8-4 低血圧

コラム1 起立性低血圧による事故

コラム2 高齢者などの生理的特徴

コラム3 起立性低血圧の薬物療法

図 8-4-A 圧受容体反射弓

9-1-1 呼吸器疾患患者のみかた

図 9-1-A ポンプの柄運動

図 9-1-B バケツの取っ手運動

図 9-1-C Hoover 徴候

図 9-1-D ばち指

図 9-1-E 触覚振盪音の聴診

9-1-2-1 胸部単純 X 線撮影

- 動画 9-1-A 胸部単純写真の理解に必要
 動画 9-1-B 胸部大動脈 (三次元表示)
 動画 9-1-C 肺動脈 (三次元表示)
 動画 9-1-D 肺静脈と左房 (三次元表示)
 動画 9-1-E 気管支 (三次元表示)
 コラム 1 単純撮影のハードウェアとソフトウェアの進歩
 図 9-1-F 大動脈, 気管支, 肺静脈, 肺動脈 (CT 三次元表示)
 図 9-1-G 肺門部肺動脈 (CT 三次元表示)
 図 9-1-H 肺門部肺静脈と左房 (CT 三次元表示)
 図 9-1-I 気管支 (CT 三次元表示)

9-1-2-2 CT, MRI, PET とその読影基礎

- 動画 9-1-F 気管支三次元像
 動画 9-1-G CT 気管支鏡
 図 9-1-J 異なった表示条件の通常 CT 画像
 図 9-1-K 正常肺の高分解能 CT
 図 9-1-L 正常肺門部の薄層造影 CT と剖検標本写真
 図 9-1-M COPD における呼吸気 CT
 図 9-1-N 肺動脈奇形における血管の MIP 像と三次元画像
 図 9-1-O 気管支カルチノイドにおける種々の再構成画像
 図 9-1-P 限局性器質性肺炎の連続 HRCT 像
 表 9-1-Q 肺門部病変
 図 9-1-R 肺塞栓症の薄層造影 CT 像
 図 9-1-S びまん性汎細気管支炎の HRCT 像
 図 9-1-T マイコプラズマ肺炎の HRCT 像
 図 9-1-U 癌性リンパ管症の HRCT 像
 図 9-1-V 血行性肺転移の HRCT 像
 図 9-1-W ニューモシスチス肺炎の HRCT 像
 図 9-1-X 特異性肺線維症の HRCT 像
 図 9-1-Y 前縦隔奇形種の CT 像
 図 9-1-Z MR 血管造影像
 図 9-1-AA 左肺尖部肺癌
 図 9-1-AB 肺癌の腕神経叢への進展の評価
 図 9-1-AC 腫瘍細胞へのグルコース FDG の取り込み機序
 図 9-1-AD 肺癌縦隔リンパ節転移
 図 9-1-AE 右肺門部肺癌の遠隔転移
 表 9-1-A 縦隔腫瘍の部位と好発腫瘍

9-1-3 特殊検査

- コラム 1 気管支鏡検査の注意点
 ノート 1 日本の気管支鏡検査
 ノート 2 生理食塩液
 ノート 3 海外の気管支鏡検査
 図 9-1-AF EBUS-GS の代表例
 図 9-1-AG ハイブリッドステント留置

9-1-4 肺機能による評価

- コラム 1 その他の肺機能評価法

9-1-5 呼吸器疾患の分子生物学

- コラム 1 ゲノムの不完全さ
 図 9-1-AH 現代人類の移動経路

9-1-6 呼吸器疾患のバイオマーカー

- 表 9-1-B 呼吸器疾患のバイオマーカー

9-2-2 急性気管支炎

- 図 9-2-A ウイルス感染に伴う急性気管支炎の病態 (模式図)

9-2-3 肺炎・肺膿瘍

- 図 9-2-B 呼吸器の構造 (気管支, および肺胞)
 図 9-2-C 市中肺炎の起炎菌の種類と頻度
 図 9-2-D 肺炎死亡率の年次推移
 図 9-2-E 検体保護ブラシ (protected specimen brush: PSB) を用いた検体の採取
 表 9-2-A ささまざまな観点からの肺炎の分類

9-2-5 肺結核症

- 図 9-2-F インターフェロン- γ 遊離試験の方法

9-2-6 肺非結核性抗酸菌症

- 図 9-2-G 肺 MAC 症治療開始時期の考え方

- 図 9-2-B 肺 MAC 症の化学療法

9-2-8 肺寄生虫症

- 図 9-2-H 肺吸虫症患者の胸部 X 線写真
 図 9-2-I 肺トキソカラ症患者の胸部 CT 写真
 図 9-2-J 普通寒天平板培地法

9-3-1 慢性閉塞性肺疾患

- コラム 1 COPD の発症危険因子
 コラム 2 肺の動的過膨張
 ノート 1 肺コンプライアンス
 図 9-3-A COPD の炎症と形態変化
 図 9-3-B 努力呼吸曲線とフローボリューム曲線
 図 9-3-C COPD の全身性炎症とその影響

9-3-2 びまん性汎細気管支炎・閉塞性細気管支炎

- 図 9-3-D 細気管支の解剖図と病理図
 図 9-3-E 閉塞性細気管支炎の画像所見
 表 9-3-A びまん性汎細気管支炎と閉塞性細気管支炎の比較

9-3-3 びまん性肺胞出血

- 図 9-3-F びまん性肺胞出血症例の気管支肺洗浄液
 表 9-3-B びまん性肺胞出血を起こす原因疾患

9-4-1 気管支喘息

- コラム 1 アレルギー性呼吸疾患と化学物質
 コラム 2 気管支喘息治療の今後
 表 9-4-A 喘息発作の強度と目安となる発作治療ステップ
 表 9-4-B 喘息の発作治療ステップ

9-4-4 過敏性肺炎

- 図 9-4-A 急性過敏性肺炎の病理所見

9-4-6 サルコイドーシス

- 図 9-4-B サルコイドーシス診断のアルゴリズム
 表 9-4-C 各種臓器におけるサルコイドーシスを示唆する臨床所見
 表 9-4-D サルコイドーシスの除外規定

9-4-7 その他の免疫関連肺疾患

- 図 9-4-C IgG4 関連肺疾患における胸部 CT 所見の模式図

9-5-4 特異性器質性肺炎

- コラム 1 特異性器質性肺炎における KL-6
 図 9-5-A 特異性器質性肺炎症例の胸部 X 線画像推移

9-5-7 薬剤性肺炎

- コラム 1 特殊な薬剤性肺炎
 図 9-5-B MTX による薬剤性肺炎の単純 X 線像
 図 9-5-C MTX による薬剤性肺炎の CT 画像

9-5-8 ガス・粉じんによる肺疾患

- コラム 1 じん肺健康診断と管理区分の決定
 コラム 2 石綿に関する補足
 コラム 3 ガスや化学物質による肺疾患
 コラム 4 大気汚染物質による肺疾患
 ノート 1 石綿関連肺疾患
 表 9-5-A おもな環境因子とそれに伴う呼吸器疾患の分類
 表 9-5-B じん肺とおもな原因物質

9-6-1 肺胞蛋白症

- 動画 9-6-A 肺胞蛋白症の全肺洗浄術

9-6-3 気管支・肺アミロイドーシス

- コラム 1 アミロイドーシスの今後

9-8 急性呼吸促進症候群

- 図 9-8-A ARDS の発症にかかわる細胞とメディエーター-Gram 陰性桿菌による敗血症を想定した模式図

9-9-1 囊胞性肺疾患

- コラム 1 気胸や囊胞性肺疾患と気圧変化
 図 9-9-A BHD 症候群の特徴的臨床像

9-9-2 気管支拡張症

- コラム 1 bronchiectasis severity index

9-9-4 囊胞性線維症

- コラム 1 CFTR 障害分類
 コラム 2 その他の治療法

9-10-1 肺循環の生理・病態生理

- 図 9-10-A ヒトの正常肺の走査電子顕微鏡写真
 図 9-10-B 立位でのヒトの肺血流分布
 図 9-10-C 低酸素性肺血管収縮 HPV の様子を示す SPRing-8 で撮影されたラットの microangiography

9-10-2-1 肺水腫

- 図 9-10-D 症例 1: 心原性肺水腫 (急性左心不全)
 図 9-10-E 症例 2: 心原性肺水腫 (急性左心不全)
 図 9-10-F 症例 3: 非心原性肺水腫 (ARDS)
 図 9-10-G 症例 4: 非心原性肺水腫 (ARDS)
 表 9-10-A 肺水腫の進展

9-10-2-2 肺血栓塞栓症

- コラム 1 ヘパリン起因性血小小板減少症 (HIT)
 コラム 2 肺動脈血栓内膜摘除術, バルーン肺動脈形成術, 肺血管拡張薬
 表 9-10-B 血栓形成の要因
 表 9-10-C 静脈血栓塞栓症の発症における付加的な危険因子の強度

9-10-2-3 肺高血圧症・肺性心

- 動画 9-10-A 正常な右心系
 動画 9-10-B 拡大した右心系
 動画 9-10-C 正常な心室中隔
 動画 9-10-D 心室中隔の圧排
 動画 9-10-E 三尖弁逆流
 コラム 1 PH の臨床分類
 コラム 2 PAH の生物病理学
 ノート 1 境界 PH
 ノート 2 第 5 回ワールドシンポジウムでの追加項目
 図 9-10-H 肺性心の胸部 X 線像

9-10-2-4 肺動脈瘤

- ノート 1 経カテーテル的流入血管塞栓術での注意

9-11 呼吸調節の異常

- コラム 1 中枢性睡眠時無呼吸症候群 (CSAS) と Cheyne-Stokes 呼吸 (CSR)

9-12-1 原発性肺腫瘍

- コラム 1 日本肺癌学会・肺癌取扱い規約 腺癌組織分類
 コラム 2 転移検査
 コラム 3 病期分類第 8 版改訂のポイント
 コラム 4 腫瘍縮小効果判定基準
 コラム 5 非小細胞肺癌 (非扁平上皮癌, EGFR 遺伝子変異陰性, ALK 融合遺伝子陰性, PS 0-1, 75 歳未満) の一次化学療法
 図 9-12-A 左肺上葉原発肺腺癌の CT 像
 図 9-12-B 右肺下葉原発肺腺癌の CT 像
 図 9-12-C 巨大な縦隔リンパ節転移による上大静脈の圧排狭窄 (矢印) の CT 像
 図 9-12-D 左肺下葉原発肺腺癌の MRI 像
 図 9-12-E 右肺下葉原発肺腺癌の PET/CT 像
 図 9-12-F 左肺上葉原発肺腺癌の PET/CT 像

9-12-2 転移性肺腫瘍

- コラム 1 転移の分類

9-12-3 良性肺腫瘍および腫瘍類似疾患

- 図 9-12-G 発生部位別にみた過誤腫の優位組織学的成分
 図 9-12-H 気管支鏡下スネア焼灼術で切除した気管内過誤腫

9-14 胸膜疾患

- コラム 1 人工気胸術
 コラム 2 臍胸関連リンパ腫の症例
 コラム 3 良性石綿胸水の診断
 コラム 4 プラとプラブ
 コラム 5 石綿の催中皮腫性
 コラム 6 現在の石綿曝露の機会
 コラム 7 石綿以外の中皮腫の病因
 コラム 8 中皮腫の疫学
 コラム 9 mesothelioma in situ—反応性中皮細胞増生 (反応性中皮過形成) と中皮腫細胞増殖の鑑別

- コラム 10 可溶性メソテリン関連ペプチドと MPF
 コラム 11 悪性胸膜中皮腫の外科治療—胸膜肺全摘術と胸膜切除・肺剥皮術

- ノート 1 中皮腫陽性マーカーと中皮腫陰性マーカー

- 図 9-14-A 臍胸の胸腔鏡所見
 図 9-14-B 気管支胸腺腫を合併した慢性臍胸の CT 像
 図 9-14-C 円形無気肺の CT 像
 図 9-14-D 皮下気腫を合併した気胸の CT 像
 図 9-14-E 切除された孤立性胸膜線維性腫瘍
 図 9-14-F 日本の中皮腫死亡数の動向 (1995~2013 年)
 図 9-14-G 上皮型悪性胸膜中皮腫と線維形成型悪性胸膜中皮腫の HE 像

- 図 9-14-H 悪性胸膜中皮腫の胸腔鏡所見
 図 9-14-I 悪性胸膜中皮腫の発育経過 (T1~T2)

- 図 9-14-J 悪性胸膜中皮腫 (T2 期) の典型的な CT 画像と FDG-PET 画像

- 表 9-14-A 気胸での肺虚脱の程度

- 表 9-14-B 気胸の手術適応

- 表 9-14-C 悪性胸膜中皮腫の TNM 分類 (IMIG*分類)

9-15 縦隔疾患

- コラム 1 古典的胸部側面による縦隔の区分分類と胸部 CT を基軸にした新しい縦隔の区分分類

- 表 9-15-A 縦隔の区分分類の対応表

9-15-1 縦隔気腫

- コラム 2 Macklin 効果
 コラム 3 Hamman sign

9-15-2 縦隔炎

- コラム 4 Boerhaave 症候群
 表 9-15-B 疾患概念と用語の相違点

9-15-4 縦隔腫瘍

- コラム 5 抗アセチルコリン受容体抗体
 コラム 6 縦隔腫瘍の鑑別診断
 コラム 7 胸腺癌
 コラム 8 胸腺カルチノイド
 コラム 9 胸腺脂肪腫 (thymolipoma)
 コラム 10 リンパ腫
 コラム 11 胸腺嚢胞, 胸腺過形成, 異所性副甲状腺組織
 コラム 12 重症筋無力症
 コラム 13 Good 症候群
 コラム 14 成熟・未熟奇形腫 (mature and immature teratomas) の画像所見
 コラム 15 抗 NMDA 受容体脳炎 (anti-N-methyl-D-aspartate receptor (NMDAR) encephalitis)
 表 9-15-C わが国の縦隔腫瘍の疾患別割合と欧米との比較

9-16 横隔膜の疾患

- コラム 1 食道裂孔ヘルニア
 図 9-16-A 左横隔膜ヘルニア (Bochdalek 孔ヘルニア) の例
 図 9-16-B 胎内診断された横隔膜ヘルニア

10-1-3-4 消化管の放射線画像診断

- 動画 10-1-A 仮想大腸内視鏡

10-1-4 生理機能診断

- コラム 1 その他の胃運動能検査法
 コラム 2 おもな糞便検査法
 コラム 3 蛋白の吸収・ビタミンの吸収・蛋白漏出の評価法
 コラム 4 胃酸分泌機能検査の詳細

10-1-5 消化管ホルモン

- コラム 1 セクレチン負荷試験
 コラム 2 高ガストリン血症
 コラム 3 モチリン・エリストマイシンの結合部位
 コラム 4 グレリン作用の発現
 コラム 5 セロトニン受容体
 コラム 6 カルチノイド徴候
 ノート 1 VIPoma
 ノート 2 オクトレオチド

10-1-6 内視鏡的インターベンション

- 動画 10-1-B 大型の早期胃癌に対する ESD
 図 10-1-A 総胆管結石の内視鏡的乳頭大径バルーン拡張術 (EPLBD) による治療症例
 図 10-1-B 胆嚢癌による閉塞性黄疸に対し内視鏡的に胆管メタリックステント留置を行った症例

10-2 口腔疾患

- 図 10-2-A アフタ性口内炎
 図 10-2-B 白板症
 図 10-2-C 扁平苔癬
 図 10-2-D ヘルペス性口内炎

図 10-2-E 帯状疱疹
 図 10-2-F 口腔カンジダ症
 図 10-2-G 毛舌症
 図 10-2-H 舌癌
10-3-3 胃食道逆流症
 図 10-3-A モントリオール定義による GERD の分類
 図 10-3-B QUEST 問診票
 図 10-3-C F スケール
 図 10-3-D Gerd Q 問診票
10-3-4 特殊な食道炎
 コラム 1 分類
 コラム 2 疫学
 コラム 3 病態生理
 コラム 4 プロトンポンプ阻害薬
 図 10-3-E 好酸球性食道炎の病理組織所見
 図 10-3-F 好酸球性食道炎の診断プロセス
 図 10-3-G カンジダ食道炎の内視鏡像
 図 10-3-H 薬物性食道炎の内視鏡像
 表 10-3-A 食道に好酸球浸潤をきたす疾患
10-3-5 食道良性腫瘍
 図 10-3-I 乳頭腫
 図 10-3-J 血管腫
10-3-6 食道悪性腫瘍
 コラム 1 化学放射線療法と放射線単独療法と比較試験
 図 10-3-K 占拠部位
 表 10-3-B 進行度 (stage)
 表 10-3-C 食道癌の組織型分類
10-3-7 食道裂孔ヘルニア, 食道憩室, 食道良性狭窄
 図 10-3-L 食道裂孔ヘルニアの模式図
 図 10-3-M 咽頭食道憩室の一例
 図 10-3-N 咽頭食道憩室の一例
 図 10-3-O 逆流性食道炎による食道狭窄の一例
 図 10-3-P 逆流性食道炎による食道狭窄のバリウム造影像
10-3-8 食道運動障害
 コラム 1 30 mm バレール
10-4-1 先天性胃・十二指腸疾患
 コラム 1 先天性幽門閉鎖症
 コラム 2 新生児胃破裂
 コラム 3 胃軸捻転症
10-4-2 急性胃炎, 急性胃・十二指腸粘膜病変
 コラム 1 胃アニキサス症
10-4-3 機能性ディスペプシアと慢性胃炎
 コラム 1 FD の補助診断
10-4-4 門脈圧亢進症性胃症
 コラム 1 門脈圧亢進症性胃腸症
 コラム 2 豊永らによる分類
10-4-5 胃前庭部毛細血管拡張症
 コラム 1 GIVE
10-4-7 胃良性腫瘍
 図 10-4-A 癌化した過形成性ポリープ
10-4-8 胃悪性腫瘍・胃癌
 コラム 1 組織発生
 コラム 2 発育と進展
 コラム 3 転移と再発
10-4-9 胃悪性リンパ腫・胃肉腫
 コラム 1 濾胞性リンパ腫
 コラム 2 マントル細胞リンパ腫
10-4-14 胃切除後症候群
 コラム 1 GLP-1
 図 10-4-B ダンピング症候群の発生機序
10-5-6 腸結核
 コラム 1 わが国の結核罹患率
 コラム 2 多剤併用療法
10-5-7 虚血性腸炎
 表 10-5-A 虚血性腸炎の原因となりうる薬物
10-5-8 小腸腫瘍
 ノート 1 発生頻度
10-5-9 大腸良性腫瘍
 図 10-5-A 大腸腫瘍のビットパターン分類
10-5-10 大腸悪性腫瘍 (癌, リンパ腫, 肉腫)
 コラム 1 RAS 遺伝子変異と抗 EGFR 抗体薬
 図 10-5-B 進行度 (ステージ) 別の大腸癌の治療方針
 図 10-5-C 手術術式
 図 10-5-D 切除不能進行再発大腸癌に対する化学療法のアプローチ
 表 10-5-B 大腸癌の TNM 分類 (UICC 第 7 版)
 表 10-5-C Dukes 分類
 表 10-5-D 大腸癌で使用される分子標的治療薬
10-5-14 過敏性腸症候群
 ノート 1 機能性消化管障害
 ノート 2 CRH(corticotropin-releasing hormone)
 ノート 3 IBS の診断基準を満たさない下部消化管の FGIDs
 ノート 4 microscopic colitis
 ノート 5 慢性特発性偽性腸閉塞
 ノート 6 colonic inertia
 図 10-5-E IBS におけるストレス負荷時の大腸の緊張増大
 表 10-5-E 機能性消化管障害 (functional gastrointestinal disorders: FGIDs)(Rome IV 基準)
10-5-15 イレウス (腸閉塞)

動画 10-5-A 癒着による絞扼性イレウスのシネ MRI
 図 10-5-F 癒着性イレウスの CT 像
 図 10-5-G 癒着性イレウスの CT 像
 図 10-5-H 外側鼠径ヘルニア嵌頓
10-5-16 偽性腸閉塞
 コラム 1 重症度分類
 表 10-5-F 続発性 CIPO
10-5-17 急性虫垂炎・虫垂腫瘍
 図 10-5-I 同一症例 (図 10-5-30) の下部消化管内視鏡写真
10-5-19 消化管の血管性病変
 図 10-5-J angioectasia の内視鏡写真
 図 10-5-K Dieulafoy 病変の内視鏡写真
 図 10-5-L AVM の内視鏡写真
10-6 蛋白漏出性胃腸症
 図 10-6-A 蛋白漏出性胃腸症をきたすおもな疾患と想定される漏出機序
10-7 消化管ポリポーシス
 コラム 1 Turcot 症候群
 コラム 2 若年性ポリポーシス
 コラム 3 Cowden 病
 図 10-7-A 胃と十二指腸病変
 図 10-7-B Cronkhite-Canada 症候群のポリポーシスと消化管外病変
 表 10-7-A 十二指腸ポリポーシスの Spigelman 病期分類
10-8 消化管憩室・憩室炎
 図 10-8-A 食道憩室
 図 10-8-B 傍十二指腸憩室
 図 10-8-C 大腸憩室の内視鏡像
10-9 腹膜炎
 表 10-9-A 腹膜炎の分類
10-10 全身疾患と消化管
 コラム 1 特発性腸間膜静脈硬化症
 ノート 1 消化管ホルモン
10-11 薬剤・異物と消化管
 コラム 1 NSAIDs による治療症例の予測
 コラム 2 消化性潰瘍の増加
11-1-1 肝疾患患者のみかた (肝機能検査とその評価)
 コラム 1 ICG 試験
 コラム 2 肝線維化マーカー
 図 11-1-A 急性肝炎における AST と ALT 値の動きの比較
 図 11-1-B 高ビリルビン血症 (黄疸) の鑑別診断
 表 11-1-A 肝性脳症による意識障害の分類
 表 11-1-B 肝機能検査法の選択
 表 11-1-C ALP の上昇する疾患とアインザイム
 表 11-1-D 肝炎ウイルスマーカーの臨床的意義
11-1-2 CT・MRI・血管造影
 コラム 1 肝の核医学検査
 図 11-1-C 再構造成状断 CT
 図 11-1-D 拡散強調像
11-1-2-2 肝臓の超音波診断
 コラム 1 肝細胞腫瘍
 コラム 2 肝血管筋脂肪腫
 表 11-1-E 超音波エラストグラフィの分類
11-1-3 黄疸の病態生理
 コラム 1 ビリルビンの測定
 コラム 2 Gilbert 症候群
 コラム 3 Crigler-Najjar 症候群
 コラム 4 Dubin-Johnson 症候群
11-1-4 肝不全・肝性脳症
 動画 11-1-A 羽ばたき振戦
 コラム 1 羽ばたき振戦
11-1-8 腹水と特発性細菌性腹膜炎
 図 11-1-E 非代償期肝硬変に伴う大量腹水
 図 11-1-F 肝硬変の進展に伴う循環, 神経内分泌, 腎機能の変化
11-2-1 肝炎ウイルス
 図 11-2-A B 型肝炎ウイルスの立体構造と蛋白
11-2-3 B 型急性肝炎
 コラム 1 鑑別診断
 コラム 2 薬剤療法
 ノート 1 輸血感染
 ノート 2 HB フクテン
11-3-1 劇症肝炎 (急性肝不全)
 コラム 1 HBV キャリア・感染既往者
 ノート 1 アセトアミノフェン障害
 表 11-3-A 劇症肝炎の昏睡発現時の身体所見
 表 11-3-B 劇症肝炎の臨床検査成績
11-3-2 遅発性肝不全
 ノート 1 肝萎縮の観察
11-4-1-1 B 型慢性肝炎
 コラム 1 水平感染と垂直感染
 コラム 2 B 型肝炎ウイルス (HBV) 感染予防
 図 11-4-A HBV DNA 量と累積肝発癌率との関連
 図 11-4-B 免疫抑制・化学療法により発症する B 型肝炎対策ガイドラインの概要
 表 11-4-A 新犬山分類 (1996) による肝組織の炎症・線維化の評価
 表 11-4-B 平成 28 年度 B 型慢性肝炎の治療ガイドライン
11-4-2 自己免疫性肝炎

図 11-4-C 自己免疫性肝炎の肝組織
11-5-2 非アルコール性脂肪肝炎
 コラム 1 血液診断マーカー
 コラム 2 病理診断の分類
 図 11-5-A NASH の年齢別分布
 図 11-5-B two hit theory
 図 11-5-C NASH 線維化別 AST, ALT, ヒアルロン酸, 血小板値
11-6-1 ウイルス性肝硬変
 図 11-6-A 肝硬変, ウイルス性肝炎, 肝癌による死亡数の推移
 図 11-6-B 肝硬変の超音波画像
 図 11-6-C 肝硬変の CT 画像
 表 11-6-A JIS(Japan integrated staging) スコア
11-7 原発性胆汁性胆管炎
 コラム 1 PBC の特殊型
 図 11-7-A 無症候性, 症候性原発性胆汁性胆管炎の診断時年齢と男女差
11-8 原発性硬化性胆管炎
 コラム 1 定期フォローアップ
 コラム 2 予後判定
 表 11-8-A 診断と重症度のポイント
11-9 アルコール性肝障害
 コラム 1 アルコール性肝障害の発症機序
 コラム 2 血清トランスフェリンの微小変異
 図 11-9-A わが国における肝硬変の成因の推移
 図 11-9-B アルコール性肝障害の病理組織像
 図 11-9-C 肝細胞におけるアルコール代謝経路と活性酸素産生経路
 図 11-9-D アルコール性肝硬変患者における, 肥満, 糖尿病の有無による 1 日飲酒量 (110 g 未満と以上) の比較
 表 11-9-A アルコール性肝障害診断基準
11-10 薬物性肝障害
 コラム 1 DILI の最近の動向
 表 11-10-A DDW-J 2004 薬物性肝障害ワークショップのスコアリング
11-13 肝腫瘍
 コラム 1 超音波検査の長所・短所
 コラム 2 科学的根拠に基づく治療アルゴリズムとの違い
 コラム 3 エタノール注入療法 (percutaneous ethanol injection therapy: PEIT)
 コラム 4 放射線治療
 コラム 5 超音波所見上次の 3 つのパターン
 コラム 6 WHO 分類上の位置
 ノート 1 使用するラジオ波
 ノート 2 凝固針の種類
 ノート 3 drug-eluting beads
 ノート 4 cotton wool appearance
 図 11-13-A 肝内胆管癌の肉眼形態
 図 11-13-B 胆管細胞癌の MRCP 像
 図 11-13-C 混合型肝癌の動脈相
11-14 肝膿瘍・肝嚢胞
 コラム 1 病態生理
11-15 特発性門脈圧亢進症
 コラム 1 結節性病変の併存
 コラム 2 門脈域形成異常症候群
11-17 循環不全時の肝障害
 図 11-17-A Rappaport 分類
 図 11-17-B 下大動脈および肝静脈の拡張
11-19 寄生虫による肝疾患
 図 11-19-A 肝包虫症の超音波, CT, MRI 像
11-22-1 胆道・膵疾患患者のみかた
 コラム 1 マクロアミラーゼ
11-22-2 超音波・超音波内視鏡
 動画 11-22-A 超音波内視鏡下穿刺吸引生検法 (イメージ動画)
 動画 11-22-B 超音波内視鏡下穿刺吸引生検法 (手技の実際)
11-22-2-3 内視鏡的逆行性膵胆管造影
 図 11-22-A ENPD 下視数回膵液細胞診
 図 11-22-B 膵管内の IDUS
 図 11-22-C 内視鏡的胆管ステント挿入術
 図 11-22-D 小腸ダブルバルーン内視鏡 (DBE) を用いた肝内結石排石術
11-22-3 閉塞性黄疸の病態と診断
 コラム 1 EBD(endoscopic biliary stenting: EBS) の実際
 ノート 1 血中ビリルビン値
 ノート 2 発症時期と褐色尿
 図 11-22-E プラスチックステント挿入
 図 11-22-F メタリックステント挿入 (ERC 像)
 図 11-22-G uncovered メタリックステント挿入の内視鏡像
 表 11-22-A 閉塞性黄疸の原因疾患
11-23-1 胆石症
 図 11-23-A ビリルビンカルシウム石の形成機序
11-23-2 胆道感染症
 コラム 1 慢性胆嚢炎
 図 11-23-B 急性胆嚢炎の超音波画像
11-24-1 胆道閉鎖症
 図 11-24-A 胆道閉鎖症の術中所見
 図 11-24-B 胆道閉鎖症 III b1 型の切除標本
11-24-2 後天性胆道閉塞 (狭窄)
 図 11-24-C 肝外胆道系の区分

- 図 11-24-D PSC 経口胆道鏡の内視鏡像
 図 11-24-E Mirizzi 症候群 (治療後)
 図 11-24-F 肝内結石
 図 11-24-G 肝門部良性狭窄
 図 11-24-H IgG4 関連硬化性胆管炎 (治療前)
 図 11-24-I IgG4 関連硬化性胆管炎 - PSL 加療後 (27 週後)
 図 11-24-J 胆嚢摘出後胆管狭窄
11-26 先天性胆道拡張症
 図 11-26-A 戸谷 IV-A 型先天性胆道拡張症の MDCT 像
11-27-1 胆嚢腫瘍 (良性・悪性)
 動画 11-27-A 胆嚢コレステロールポリープの超音波画像
 コラム 1 コメットサイン
 図 11-27-A 胆道の区分
 図 11-27-B 胆嚢癌の内眼分類
 図 11-27-C 胆嚢癌の ERCP 像
 図 11-27-D 胆嚢コレステロールポリープの超音波画像
 図 11-27-E 胆嚢腺腫の超音波画像
 図 11-27-F 胆嚢腺筋腫症の超音波画像
 表 11-27-A TNM 分類による病期分類
11-27-2 胆管腫瘍 (良性, 悪性)
 コラム 1 胆管内乳頭状腫瘍 (intraluminal papillary neoplasms of the biliary tract : IPNB)
 図 11-27-G 結節型胆管癌の内眼像
 図 11-27-H 胆管癌の水平進展
 図 11-27-I IPNB の胆道鏡および病理所見
11-28-2 急性膵炎
 コラム 1 アルコール摂取
 コラム 2 重症度判定基準
 コラム 3 急性膵炎治療における蛋白分解酵素阻害薬
 図 11-28-A 急性膵炎の急性期における循環動態
 図 11-28-B 重症急性膵炎の経過
11-28-3 慢性膵炎 (膵石症)
 コラム 1 遺伝性膵炎
 コラム 2 慢性膵炎の自覚症状
 コラム 3 膵外分泌機能検査
 図 11-28-C 慢性膵炎有病率の推移
 図 11-28-D アルコール性慢性膵炎と特発性慢性膵炎の成因に占める割合の推移
11-28-4 自己免疫性膵炎
 コラム 1 1 型 AIP と 2 型 AIP
 コラム 2 わが国での疫学調査
 ノート 1 ステロイド治療と 2 型糖尿病
 ノート 2 ステロイド治療
 図 11-28-E 自己免疫性膵炎と IgG4 関連疾患の概念図
 図 11-28-F 1 型自己免疫性膵炎における各臓器病変
 表 11-28-A ICDC による 1 型自己免疫性膵炎の診断基準
 表 11-28-B ICDC による 1 型自己免疫性膵炎の診断基準におけるレベル 1 とレベル 2 所見の比較
 表 11-28-C ICDC による 2 型自己免疫性膵炎の診断基準
 表 11-28-D CDC による自己免疫性膵炎疑診の診断基準
 表 11-28-E ICDC による 2 型自己免疫性膵炎の診断基準におけるレベル 1 とレベル 2 所見の比較
11-28-5-1 膵管内乳頭状粘液性腫瘍
 図 11-28-G 造影 CT による壁内結節 (MN) の検出
 図 11-28-H EUS にて検出した分枝型 IPMN の壁内結節
 図 11-28-I IPMN の内視鏡所見と ERCP 像
11-28-6-1 総論および診断・stage 分類
 コラム 1 膵癌の早期発見
 コラム 2 borderline resectable 膵癌
11-28-6-2 膵癌の外科治療
 コラム 1 膵癌の病期分類
 図 11-28-J 膵頭部癌における拡大リンパ節郭清
 図 11-28-K 膵液瘻
11-28-6-3 化学療法・放射線療法
 ノート 1 エルロチニブ
 ノート 2 局所進行例における標準治療
 図 11-28-L 切除不能例
 図 11-28-M FOLFIRINOX 療法の治療法
 図 11-28-N ゲムシタピンナパバクリタキセル併用療法の治療法
 表 11-28-F 切除可能膵癌における術後補助療法のおもな治療成績
 表 11-28-G 切除適応に関する腫瘍進展度のおもな規準
11-28-6-4 内科的姑息治療 (疼痛・緩和治療・内視鏡治療)
 コラム 1 疼痛を生じる病態
 コラム 2 腹腔神経叢ブロック
 コラム 3 閉塞性黄疸の病態
 コラム 4 EUS-BD
 コラム 5 EUS-BD の留意点
11-28-8 膵神経内分泌腫瘍
 図 11-28-O 膵 NET の CT 画像
 表 11-28-H ENETS の膵 NET に対する TNM 分類
12-1-3 リウマチ性疾患の概念・疾患群
 コラム 1 膠原病・リウマチ性疾患における疾患名の変更
12-1-5 リウマチ性疾患の臨床検査
 図 12-1-A 間接蛍光抗体法による抗核抗体の染色パターン
12-1-8 関節リウマチの手術療法
 図 12-1-B 手関節の手術
 図 12-1-C 下肢の人工関節手術
 図 12-1-D 足関節の手術
 図 12-1-E 頸椎の除圧固定術
12-1-9 リハビリテーション
 コラム 1 疼痛のゲートコントロール理論
 コラム 2 水中運動の利点
 コラム 3 膝外反 (X 脚) と内側ウエッジ足底板
12-2-1 関節リウマチ
 コラム 1 炎症性サイトカイン
 コラム 2 単純 X 線による進行度評価
 ノート 1 関節リウマチの遺伝子要因
 ノート 2 関節リウマチの環境因子
 図 12-2-A ささまざまな関節変形例
 図 12-2-B 関節外所見
 図 12-2-C 関節リウマチの関節外臓器障害
 図 12-2-D 関節リウマチに伴う間質性肺炎の CT 所見
 図 12-2-E 2011 年関節リウマチ寛解基準
12-2-2 関節リウマチ関連疾患
 図 12-2-F 悪性関節リウマチ (MRA) の関節外病変
 図 12-2-G 悪性関節リウマチ (MRA) の関節外病変
12-2-3 脊椎関節炎
 図 12-2-H 乾癬の皮膚症状, 抗 TNF- α 抗体製剤で治療後の皮膚
 図 12-2-I 潰瘍性大腸炎の大腸内視鏡所見
 図 12-2-J 同患者の大腸粘膜生検所見
 図 12-2-K PsA 患者の手 X 線
12-2-5 成人 Still 病
 コラム 1 フェリチン
 図 12-2-L 成人 Still 病にみられる典型的皮疹
 表 12-2-A 臨床病型と予測因子
 表 12-2-B 成人 Still 病の重症度分類
12-3 Sjögren 症候群
 図 12-3-A Sjögren 症候群患者口唇唾液腺組織所見
 図 12-3-B Sjögren 症候群の全身症変
 表 12-3-A Sjögren 症候群の重症度分類 ESSDAI
 表 12-3-B QOL の改善を目指した治療
 表 12-3-C 生命予後の改善を目指した治療
12-4 全身性エリテマトーデス
 図 12-4-A ループス腎炎 class IV-G(A/C) 半月体形成 (PAS 染色)
 図 12-4-B ループス腎炎 class IV-G 間質のリンパ球浸潤 (HE 染色)
 図 12-4-C 肺出血
 図 12-4-D ループス膀胱炎による水腎症と, ループス腸炎による偽性腸閉塞
 表 12-4-A SLE の臨床像
 表 12-4-B 神経精神 SLE の病態区分
 表 12-4-C SLICC の SLE 分類基準, 2012 年
12-5 全身性強皮症
 表 12-5-A 皮膚硬化範囲による SSc の病型分類
12-6 多発性筋炎・皮膚筋炎
 コラム 1 PM と DM の病因
12-7 混合性結合組織病とオーバーラップ症候群
 図 12-7-A 混合性結合組織病 (MCTD) のソーセージ様手指と手背の腫脹
12-8 血管炎症候群
 図 12-8-A 巨細胞性動脈炎 (GCA) の病理所見
 図 12-8-B 結節性多発動脈炎 (PAN) の病理所見
 図 12-8-C 結節性多発動脈炎 (PAN) の血管造影所見
 図 12-8-D 顕微鏡的多発血管炎 (MPA) の紫斑の病理所見
 図 12-8-E 顕微鏡的多発血管炎 (MPA) の腎病理所見
 図 12-8-F 顕微鏡的多発血管炎 (MPA) の肺出血の画像所見
 図 12-8-G 多発血管炎性肉芽腫症 (GPA, 旧名: Wegener 肉芽腫症) の肺の壊死性肉芽腫の病理所見
 図 12-8-H 多発血管炎性肉芽腫症 (GPA, 旧名 Wegener 肉芽腫症) の壊死性肉芽腫性血管炎の病理所見
 図 12-8-I 多発血管炎性肉芽腫症 (GPA, 旧名 Wegener 肉芽腫症) の壊死性半月体形成性糸球体腎炎の病理所見
 図 12-8-J 多発血管炎性肉芽腫症 (GPA, 旧名 Wegener 肉芽腫症) の肺結節の画像所見
 図 12-8-K 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 (EGPA, 旧名 Churg-Strauss 症候群) の病理所見
 図 12-8-L IgA 血管炎 (IgAV, 旧名 Henoch-Schönlein 症候群) の腎病理所見
 図 12-8-M IgA 血管炎の紫斑
 表 12-8-A 血管炎の分類基準
 表 12-8-B 結節性多発動脈炎と顕微鏡的多発血管炎の比較
 表 12-8-C ANCA 関連血管炎の病態の比較
12-10 抗リン脂質抗体症候群
 コラム 1 抗カルジオリピン抗体
 コラム 2 抗 β_2 -グリコプロテイン I 抗体
 コラム 3 ループスアンチコアグラント
 コラム 4 ホスファチジルセリン依存性抗プロトロンビン抗体
 コラム 5 HELLPS 症候群
12-11 Behcet 病
 コラム 1 Behcet 病の臨床症状と鑑別疾患の詳細
12-15 先天性結合組織疾患
 表 12-15-A 改訂 Ghent 基準 (2010 年)
12-16 線維筋痛症
 コラム 1 線維筋痛症のこれまで
 コラム 2 わが国のガイドライン
 コラム 3 漢方薬
12-17 結晶誘発性関節炎 (痛風と偽痛風)
 図 12-17-A 尿酸は壺長類におけるプリン代謝の最終産物である
 図 12-17-B 尿酸塩結晶
12-19 小児リウマチ性疾患
 コラム 1 マクロファージ活性化症候群
 図 12-19-A JIA の臨床症状
 図 12-19-B リウマチ熱の輪状紅斑
 図 12-19-C 川崎病の有病率
 表 12-19-A JIA の主要 4 病型
 表 12-19-B 小児の関節炎一鑑別疾患
12-20 IgG4 関連疾患
 コラム 1 Mikulicz 病
 コラム 2 後腹膜線維症
 図 12-20-A IgG4 関連疾患の診断アルゴリズム
12-21 自己炎症性症候群
 図 12-21-A 炎症経路と自己炎症性症候群の責任遺伝子
 図 12-21-B 家族性地中海熱の特徴
 図 12-21-C TNF 受容体関連周期性症候群
 図 12-21-D Blau 症候群/若年性サルコイドーシス
 図 12-21-E 周期性発熱, アフト性口内炎, 咽頭炎, 頸部リンパ節炎症候の扁桃所見
12-22-2 アレルギーに関与する細胞・分子
 図 12-22-A アレルゲンを認識する PRR
12-22-3 アレルギー性疾患の遺伝子
 コラム 1 喘息の遺伝子
 コラム 2 アトピー性皮膚炎の遺伝子
 コラム 3 アラーミン
 コラム 4 2 型自然リンパ球
12-22-6 アレルギー性鼻炎に対する免疫療法
 コラム 1 SCIT の特徴
 コラム 2 発症機序の研究
 コラム 3 標準化スギ花粉エキス
 コラム 4 ラッシュ SCIT
 コラム 5 SCIT と SLIT
 コラム 6 スギ花粉症の SLIT の臨床試験
 図 12-22-B SCIT の投与部位
 表 12-22-A 減感作表
 表 12-22-B 投与スケジュール
12-24 アレルギー性鼻炎・花粉症
 図 12-24-A 初期療法の効果を示すプラセボ対照比較試験
12-27 アナフィラキシー
 図 12-27-A アナフィラキシー患者の皮膚症状
 表 12-27-A アナフィラキシーの発生機序と誘因
 表 12-27-B アナフィラキシーの診断基準
 表 12-27-C アナフィラキシーの鑑別診断
 表 12-27-D アナフィラキシーの治療に対する系統的アプローチ
12-28 血清病
 図 12-28-A 免疫複合体形成と血清病発症の経時的変化
12-29 薬物アレルギー
 表 12-29-A ADR に伴う臓器障害と主な原因薬
12-30 食物アレルギー
 コラム 1 ω -5 グリアジン
 コラム 2 Gly m 5, 6, 8
 表 12-30-A 加工食品のアレルギー表示
12-31 職業性アレルギー
 図 12-31-A 職業性喘息の診断・治療の流れ
 表 12-31-A 作業関連喘息各分類的特徴
 表 12-31-B 抗原の種類
 表 12-31-C 特定集団における職業性喘息の頻度
12-32 昆虫アレルギー
 コラム 1 免疫療法
 図 12-32-A ハチの種類
 図 12-32-B アナフィラキシー補助治療剤
 表 12-32-A 臨床所見による重症度分類
12-34-1 じんま疹・血管浮腫
 図 12-34-A 治療ガイドラインフローチャート
 図 12-34-B ふつうのじんま疹
12-34-2 アトピー性皮膚炎
 図 12-34-C アトピー性皮膚炎に特徴的な皮膚炎
 図 12-34-D Hertoghe 徴候
 表 12-34-A アトピー性皮膚炎の定義・診断基準 (日本皮膚科学会)
 表 12-34-B 皮疹の重症度とステロイド外用薬の選択
12-34-3 接触皮膚炎
 図 12-34-E ベルト (バックル) の金属による慢性アレルギー性接触皮膚炎
 図 12-34-F 貼付試験 (パッチテスト)
12-34-4 アレルギー性結膜炎
 表 12-34-C 抗アレルギー点眼薬
12-35 原発性免疫不全症候群
 コラム 1 日和見感染症
 コラム 2 制御性 T 細胞
13-1-1 腎疾患患者のみかた
 コラム 1 腎臓の働き
 図 13-1-A AII の作用の部位特異性による GFR の腎内シフトとそれに引き続くネフロンによる Na ハンドリン

グの部位特異性

- 13-1-2-3 蛋白尿・血尿**
 - コラム1 その他の蛋白漏出抑制機構
 - コラム2 CKD 進行のリスクファクターとしての蛋白尿
 - コラム3 蛋白尿はどのようにやって CKD を進行させるのか?
 - 図 13-1-B 蛋白尿と透析導入リスク
 - 図 13-1-C 蛋白尿と CVD 発症リスク
 - 表 13-1-A 蛋白尿の主要な原因疾患
 - 表 13-1-B 血尿の主要な原因疾患
 - 表 13-1-C 膀胱鏡検査の適応となる尿路上皮癌のリスクファクター

- 13-1-2-4 腎性貧血**
 - 図 13-1-D GFP でラベルした EPO 産生細胞の confocal 顕微鏡による観察
 - 表 13-1-D 透析前の慢性腎臓病患者に対する ESA の RCT

- 13-1-2-5 慢性腎臓病に伴う骨・ミネラル代謝異常**
 - 図 13-1-E 長期透析患者における副甲状腺過形成の進行

- 13-1-2-6 腎疾患の水・電解質・酸塩基平衡異常**
 - 図 13-1-F 体液の収納
 - 図 13-1-G 浸透圧調節系と容量調節系の役割と関係
 - 図 13-1-H 細胞内外の K 移動を背押す因子

- 13-1-2-7 尿毒症**
 - 図 13-1-I 前脛骨部にみられる下腿浮腫
 - 図 13-1-J 末期腎不全患者の血管石灰化像

- 13-1-3-1 尿検査**
 - コラム1 溶質排泄と乏尿
 - コラム2 尿中のアルブミン
 - コラム3 α_2 -MG, β_1 -MG
 - コラム4 急性腎障害のマーカ
 - コラム5 重炭酸負荷試験
 - ノート1 ヘモグロビン尿・ミオグロビン尿
 - ノート2 尿中白血球の所見
 - ノート3 Cockcroft-Gault の式
 - ノート4 塩化アンモニウム負荷試験
 - 図 13-1-K CKD における死亡および心血管死の相対リスク
 - 図 13-1-L 尿沈渣 (赤血球と白血球)
 - 図 13-1-M 尿沈渣による円柱など
 - 図 13-1-N イヌリンクリアランス測定法
 - 図 13-1-O イヌリンクリアランスとクレアチニンクリアランスの相関
 - 図 13-1-P イヌリンクリアランスと推算 GFR の相関

- 13-1-3-3 腎の画像診断**
 - ノート1 後天性多囊胞腎

- 13-1-3-4 腎生検**
 - コラム1 腎生検の歴史

- 13-1-3-5 泌尿器科的検査法**
 - 図 13-1-Q 前立腺の診察
 - 図 13-1-R 尿流量検査における尿流曲線のパターン
 - 図 13-1-S Schäfer nomogram
 - 図 13-1-T 精索捻転手術所見
 - 図 13-1-U CT urography
 - 表 13-1-E 国際前立腺症状スコア (International Prostate Symptom Score : IPSS)
 - 表 13-1-F Overactive Bladder Symptom Score (OABSS)

- 13-1-4-1 生活指導**
 - 表 13-1-G 新・学校生活管理指導表 (小学生用)
 - 表 13-1-H 新・学校生活管理指導表 (中学・高校生用)
 - 表 13-1-I 指導区分の目安

- 13-1-4-2 食事療法**
 - コラム1 蛋白質摂取量を推定する Maroni の式
 - コラム2 アミノ酸スコア

- 13-1-4-3 薬物療法**
 - 表 13-1-J 成人微小変化型ネフローゼ症候群の治療
 - 表 13-1-K 成人巣状分節性糸球体硬化症の治療
 - 表 13-1-L 成人膜性腎症の治療

- 13-1-4-4 血液透析・血液浄化法**
 - コラム1 腹膜透析による除水量
 - ノート1 維持血液透析療法のはじまり
 - ノート2 透析液の組成の特徴
 - ノート3 透析膜と透析の効率
 - ノート4 透析液の組成
 - 図 13-1-V 血液透析の概要
 - 図 13-1-W 腹膜透析の概要
 - 図 13-1-X 腹膜透析の治療処方パターン例
 - 図 13-1-Y 包括的腎代替療法の概念
 - 表 13-1-M 透析見合わせに関する提言
 - 表 13-1-N 日本透析医学会から提示されている透析導入ガイドライン

- 13-1-4-5 慢性腎臓病と腎移植**
 - コラム1 腎移植の歴史
 - コラム2 献腎移植登録
 - コラム3 他疾患と腎移植との関連
 - コラム4 温阻血時間・総阻血時間、吻合
 - コラム5 治療薬の作用
 - コラム6 免疫寛容を用いた腎移植
 - ノート1 CKD の定義
 - ノート2 献腎移植と血液型
 - 図 13-1-Z 免疫抑制薬と腎移植腎生着率

- 図 13-1-AA 血液型不適合腎移植生着率 (1989~2014 年)
- 図 13-1-AB 東京女子医科大学泌尿器科における 200 年以降の血液型不適合腎移植患者生存率

- 13-1-4-6 泌尿器科的治療**
 - 図 13-1-AC ロボット (da Vinci S) 支援手術研修
 - 図 13-1-AD 左尿管結石 (L4 横突起の高さ) による尿管管に対し、ダブル J ステントを尿管管に留置
 - 図 13-1-AE 左尿管狭窄に対する腎造設後の順行性腎盂造影
 - 図 13-1-AF 経皮的腎砕石術
 - 図 13-1-AG 左腎破裂に対し摘出された腎
 - 図 13-1-AH 左腎外傷
 - 図 13-1-AI 左腎外傷後に対する保存療法による経時変化—腎周囲血腫の自然吸収

- 13-2 慢性腎臓病**
 - コラム1 アルブミン尿と蛋白尿
 - 図 13-2-A 早期~中等度 CKD における腎臓・心臓間の病態生理学的相互作用
 - 表 13-2-A 蛋白尿出現リスク
 - 表 13-2-B CKD における心血管死亡と末期腎不全のステージ別オッズ比

- 13-3-1 分類と症候群**
 - 図 13-3-A 臨床症候群および基礎疾患分類
 - 図 13-3-B IgA 腎症を含む原発性糸球体疾患の病理分類
 - 図 13-3-C 日本人におけるネフローゼ症候群の基礎疾患
 - 図 13-3-D 一次性ネフローゼ症候群の年齢層別病理診断分類の比率

- 表 13-3-A 原発性糸球体疾患の臨床症候群 (clinical syndrome)
- 表 13-3-B 原発性糸球体疾患の病理組織変化と臨床的特徴

- 13-3-2 急性糸球体腎炎**
 - コラム1 注目されている急性糸球体腎炎
 - 図 13-3-E APSGN 患者の糸球体における NAP1r と SPEB との共存

- 13-3-3 急速進行性糸球体腎炎**
 - 図 13-3-F 臨床的重症度と生命予後の関係
 - 表 13-3-C RPGN の臨床重症度分類

- 13-3-7 膜性腎症**
 - コラム1 尿蛋白選択指数

- 13-3-8 膜性増殖性糸球体腎炎**
 - 図 13-3-G MPGN I 型の PAS 染色像
 - 図 13-3-H MPGN II 型の電子顕微鏡像
 - 図 13-3-I MPGN I 型における C3 沈着

- 13-3-9 IgA 腎症と紫斑病性腎炎**
 - コラム1 IgA 腎症の分類
 - コラム2 各症候の割合
 - コラム3 糖鎖不全 IgA1

- 13-4 ネフローゼ症候群**
 - コラム1 ネフローゼ症候群の診断基準
 - コラム2 難治性ネフローゼ症候群に対するリツキシマブ治療
 - 表 13-4-A ネフローゼ症候群全例の病型分類
 - 表 13-4-B 一次性ネフローゼ症候群の病型分類
 - 表 13-4-C 小児ネフローゼ症候群に関する定義

- 13-6-2-1 全身性エリテマトーデス・ループス腎炎**
 - コラム1 SLICC と ARA の分類基準の比較
 - 表 13-6-A 全身性エリテマトーデス (SLE) の分類基準
 - 表 13-6-B SLICC 分類基準 (2012)

- 13-6-2-7 IgG4 関連腎臓病**
 - 表 13-6-C IgG4 関連腎臓病診断基準

- 13-6-3 アミロイド腎症**
 - 表 13-6-D アミロイド腎症をきたす全身性アミロイドーシス

- 13-6-4 骨髄腫腎**
 - 図 13-6-A 骨髄腫腎の組織像

- 13-6-5 その他のパラプロテイン血症の腎障害**
 - コラム1 monoclonal gammopathy of renal significance (MGRS)
 - コラム2 クリオグロブリンとクリオグロブリン血症
 - 図 13-6-B 軽鎖沈着症の組織像

- 13-6-6 溶血性尿毒症症候群と非典型溶血性尿毒症症候群**
 - コラム1 Stx が内皮細胞障害を起こすメカニズム
 - コラム2 補体調節因子が内皮細胞障害を起こすメカニズム
 - 図 13-6-E C-aHUS の遺伝子変異と臨床転帰

- 13-6-8 肝疾患と腎障害**
 - 図 13-6-C B 型肝炎に伴う膜性腎症の光顕像
 - 図 13-6-D B 型肝炎に伴う膜性腎症の免疫染色
 - 図 13-6-E C 型肝炎に伴う膜性増殖性腎炎の光顕像
 - 図 13-6-F C 型肝炎に伴う膜性増殖性腎炎の電顕像

- 13-7-1 急性間質性腎炎**
 - 表 13-7-A 急性間質性腎炎発症時の臨床像と検査所見の特徴
 - 表 13-7-B 薬物性急性間質性腎炎に対するステロイド薬の治療効果—後ろ向き研究

- 13-7-2 慢性間質性腎炎**
 - コラム1 IgG4 関連腎臓病
 - コラム2 慢性間質性腎炎
 - 図 13-7-A 高尿酸血症と CKD の関係

- 13-9-2 近位尿管管疾患**
 - コラム1 アシドーシスの補正
 - コラム2 家族性低リチウム血症性弱病へのビタミン D 投与
 - コラム3 Dent 病の概念
 - コラム4 腎性糖尿の診断の注意点

- 13-9-3 遠位尿管管疾患**
 - コラム1 Bartter 症候群 V 型
- 13-9-4 腎尿管管性アシドーシス**
 - 図 13-9-A 遠位尿管管における主細胞と間在細胞の輸送体および尿酸性化のメカニズム
 - 表 13-9-A 尿管管性アシドーシスの鑑別

- 13-10 急性腎障害**
 - コラム1 ARF と AKI の相違点とは
 - コラム2 AKI の病理組織像
 - コラム3 AKI におけるトランスレーショナル研究

- 13-11-1 慢性腎不全**
 - コラム1 CKD G5 の患者数推計
 - コラム2 RAS 阻害薬
 - コラム3 透析導入前の診療の影響
 - 図 13-11-A 腎不全に伴う諸症状が出現する時期
 - 表 13-11-A Seldin らの慢性腎不全の病期分類
 - 表 13-11-B 各種ガイドラインの目標 Hb と治療開始 Hb 値

- 13-11-2 長期透析患者の病態**
 - 図 13-11-B 透析患者の死亡原因分類
 - 表 13-11-C 透析導入患者の主要原疾患の割合 (2014 年末)

- 13-12 妊娠と腎**
 - コラム1 PIH に対する降圧薬の選択

- 13-13 中毒性腎障害**
 - ノート1 腎障害と水銀・タリウム・メトトレキサート・アシクロビル
 - 図 13-13-A 急性間質性腎炎
 - 図 13-13-B 図 13-13-A と同じ薬物性の急性間質性腎炎の患者における腎組織所見 (PAS 染色)

- 13-14-1 囊胞性腎疾患**
 - 表 13-14-A ADPKD 診断基準
 - 表 13-14-B ADPKD 以外のおもな腎囊胞性疾患

- 13-14-3 尿路感染症**
 - 図 13-14-A 急性腎盂腎炎 (腹部造影 CT)

- 13-14-4 膀胱尿管逆流症**
 - 図 13-14-B 膀胱尿管逆流症

- 13-14-6 腎・尿管結石**
 - コラム1 尿管結石形成の要因
 - 図 13-14-C 尿管結石症 (腎尿管膀胱単純 X 線写真 : KUB)

- 13-14-7 腎・尿路腫瘍**
 - コラム2 PSA 検診
 - 図 13-14-D 腎細胞癌 (腹部造影 CT)
 - 図 13-14-E 膀胱癌 (膀胱鏡写真)

- 13-14-8 腎・尿路の先天性異常**
 - 図 13-14-F 腎盂尿管移行部狭窄 (排泄性尿路造影)
 - 図 13-14-G 馬蹄鉄腎 (造影 CT)

- 14-1 総論**
 - 図 14-1-A G 蛋白共役型受容体 (GPCR) におけるホルモンの作用機構
 - 図 14-1-B イオンチャネル内蔵型受容体とトランスポーターの輸送機構の違い

- 14-2-1 発生・形態**
 - コラム1 多能性幹細胞から視床下部・下垂体への分化

- 14-2-3 下垂体前葉ホルモン**
 - コラム2 エストロゲンによる GnRH 分泌のフィードバック制御メカニズムにおける視床下部キヌベチンニューロンの役割
 - 図 14-2-A 下垂体前葉ホルモンの化学的類似性

- 14-2-9 先端巨大症**
 - コラム1 GH 産生下垂体腺腫発生の分子機構

- 14-2-10 Cushing 病**
 - コラム1 Harvey Cushing
 - コラム2 その他の病因の報告
 - ノート1 ほかのホルモンとの同時産生
 - ノート2 高コルチゾール血症の場合
 - ノート3 ステロイド減量中の症状
 - ノート4 耐糖能障害
 - ノート5 Chshing 病の新薬
 - 図 14-2-B 視床下部-下垂体-副腎皮質系の調節
 - 表 14-2-A Cushing 症候群の病型

- 14-2-12 TSH 産生性下垂体腺腫・ゴナドトロピン産生腺腫**
 - コラム1 下垂体卒中

- 14-3-3 尿管症**
 - 図 14-3-A 中枢尿管症の病因分類

- 14-3-4 抗利尿ホルモン不適合分泌症候群**
 - 表 14-3-A バソプレシン分泌過剰症 (SIADH) の原因

- 14-4-1 発生・形態**
 - コラム1 甲状腺の発生に関与する転写因子
 - コラム2 甲状腺周囲の神経

- 14-4-2 甲状腺ホルモン・ヨウ素代謝**
 - コラム1 甲状腺ホルモン受容体のアイソフォームと機能
 - 図 14-4-A 視床下部-下垂体-甲状腺系

- 14-4-3 甲状腺機能検査**
 - 動画 14-4-A Basedow 病の B-mode とカラードブラ法
 - 動画 14-4-B 甲状腺乳頭癌の B モードと elastography
 - コラム1 TSH と FT₃ の基準範囲
 - コラム2 検査試薬の基準値
 - コラム3 サイログロブリン (Tg) の測定
 - コラム4 甲状腺ヨウ素摂取率の変化
 - コラム5 ヨウ素禁食による RAIU 測定

- コラム 6 カットオフ値
ノート 1 亜急性甲状腺炎の鑑別
図 14-4-B 妊娠中の甲状腺機能検査値の変動
図 14-4-C 疾患別サイログロブリン (Tg) の分布
表 14-4-A 甲状腺関係検査
- 14-4-4 甲状腺機能亢進症**
図 14-4-D Basedow 病のエコー図
表 14-4-B Basedow 病の疾患感受性遺伝子
表 14-4-C Basedow 病の診断ガイドライン
- 14-4-5 甲状腺機能低下症**
コラム 1 橋本病 (慢性甲状腺炎)
図 14-4-E 橋本病のエコー図
表 14-4-D 慢性甲状腺炎 (橋本病) の診断ガイドライン
- 14-4-6 甲状腺腫・甲状腺腫瘍**
図 14-4-F 良性甲状腺腫瘍
表 14-4-E 甲状腺腫瘍の組織学的分類
表 14-4-F 発見動機による分類
表 14-4-G 甲状腺細胞診: 甲状腺癌取り扱い規約と甲状腺細胞診ベセスダシステムの対比
- 14-4-7 甲状腺炎**
図 14-4-G 急性化膿性甲状腺炎
図 14-4-H 橋本病のさまざまな超音波所見
表 14-4-H Basedow 病と無痛性甲状腺炎との鑑別
表 14-4-I 橋本病の急性増悪と亜急性甲状腺炎との鑑別
- 14-5-1 発生・形態**
ノート 1 副甲状腺の発生
- 14-5-2 合成・分泌**
コラム 1 CaSR の副甲状腺以外での役割
- 14-5-3 作用・作用機序**
ノート 1 PTH2 受容体
ノート 2 1,25(OH)₂D のさまざまな作用
- 14-5-6 二次性副甲状腺機能亢進症**
コラム 1 ビタミン D 依存症 II 型
図 14-5-A 原発性副甲状腺機能亢進症の MIBI シンチグラム像
図 14-5-B 偽性副甲状腺機能低下症の頭部 CT 像
- 14-6 副腎皮質**
コラム 1 精巣および卵巣におけるステロイドホルモン合成
- 14-6-4 副腎皮質予備能の検査**
コラム 1 判定における今後の課題
- 14-6-5 Cushing 症候群**
図 14-6-A わが国における Cushing 症候群の成因
- 14-6-7 Addison 病・急性副腎不全**
表 14-6-A 副腎不全の原因疾患
- 14-6-8 原発性アルドステロン症**
コラム 1 Conn 症候群
コラム 2 経尿細管カリウム勾配
コラム 3 低レニンを示すとき
コラム 4 AVS の成功率
コラム 5 低レニン低アルドステロン血症
- 14-6-9 続発性アルドステロン症**
コラム 1 Bartter 症候群・Gitelman 症候群
- 14-6-10 副腎皮質ステロイド合成異常症**
図 14-6-B 46,XX(20 歳) の古典型 STAR 欠損症卵巣超音波所見
図 14-6-C 古典型 21-ヒドロキシラーゼ欠損症 46,XX 新生児法律上の女児の外陰部
図 14-6-D PORC 46,XY(18 歳) の外陰部
図 14-6-E PORC 46,XX 新生児の外陰部
- 14-6-11 副腎癌**
コラム 1 副腎癌における副腎アンドロゲンとステロイド中間生成物の上昇
コラム 2 副腎癌の治療における最近の進歩
図 14-6-F 副腎皮質腫瘍の CT, MRI 画像
表 14-6-B 副腎皮質腫瘍の stage 分類
表 14-6-C Weiss の指標 (副腎癌の悪性度指標)
- 14-6-12 副腎偶発腫瘍**
表 14-6-D 副腎偶発腫瘍の画像診断
- 14-7 副腎髄質**
コラム 1 副腎髄質の生理的機能
コラム 2 クロム反応陽性
コラム 3 分泌顆粒
コラム 4 生合成の調節
コラム 5 クロモグラニン
コラム 6 血中遊離メタネフリン (M) と同ノルメタネフリン (NM) 測定法について
コラム 7 カテコールアミン受容体
コラム 8 DA 受容体
コラム 9 褐色細胞腫の遺伝子診断
図 14-7-A アドレナリン受容体の構造
- 14-7-4 褐色細胞腫・パラングリオーマ**
図 14-7-B 褐色細胞腫におけるカテコールアミン過剰型と血圧病型
図 14-7-C ¹²³I-MIBG シンチグラフィで左副腎褐色細胞腫に一致した集積を認める
図 14-7-D アドレナリンによる血糖調節機序
- 14-8 性分化疾患**
図 14-8-A 5α-還元酵素欠損症 (46,XY)11 歳の外性器
図 14-8-B 不完全型アンドロゲン不応症男性の女性化乳房
- 14-9 多発性内分泌腫瘍症**
- コラム 1 MEN1 の治療
- 14-13 心臓血管ホルモンと疾患**
コラム 1 ペプチドの環状構造
コラム 2 ペプチドの切り出し
コラム 3 クリアランス受容体
コラム 4 産生刺激因子
コラム 5 ANP, BNP の役割
コラム 6 心筋の肥大と線維化
コラム 7 慢性心不全
図 14-13-A 血中 ANP/BNP 濃度は心不全の重症度に比例して上昇する
- 14-20 子宮頸癌・子宮体癌・卵巣癌**
コラム 1 子宮頸部上皮内腫瘍 (CIN)
コラム 2 診断の基本
コラム 3 高用量黄体ホルモン療法
コラム 4 再発の場合の治療
表 14-20-A 子宮体癌の分類
- 15-1-1 代謝・栄養異常患者のみかた**
コラム 1 MNA@ (mini nutritional assessment)
コラム 2 膝下高による身長推計
- 15-1-4-1 総論**
図 15-1-A トリグリセリドと脂肪酸
図 15-1-B 肝臓における脂質代謝
- 15-1-4-2 経脈系栄養**
コラム 1 ASPEN ガイドラインでの数値
- 15-1-4-3 経腸系栄養**
動画 15-1-A イントロデューサー変法 (Seldinger 法) による PEG
図 15-1-C イントロデューサー変法 (Seldinger 法) による PEG
- 15-2-2-2 病態生理と臨床症状**
コラム 1 インクレチン効果
- 15-2-3 治療**
表 15-2-A HbA1c 値に影響を及ぼす血糖以外の因子
表 15-2-B インスリン製剤一覧
- 15-2-4 膵・膵島移植**
図 15-2-A 生体膵・腎同時移植手術式
表 15-2-C 膵臓移植, 膵島移植の実施設一覧
- 15-2-5 人工膵島**
コラム 1 バイオ人工膵島
コラム 2 化学的人工膵島
- 15-2-3 糖尿病の急性合併症 (糖尿病昏睡)**
コラム 1 糖尿病ケトアシドーシスの治療
- 15-2-4 低血糖症**
コラム 1 新生児期～小児期発症の低血糖症
- 15-3-1 蛋白質・アミノ酸代謝総論**
コラム 1 蛋白質消化不全
コラム 2 シスチン尿症
コラム 3 D-アミノ酸オキシダーゼ
図 15-3-A アミノ酸の基本構造
図 15-3-B ペプチド結合の生成
表 15-3-A アミノ酸の分類
- 15-3-2 血清蛋白質異常**
コラム 1 プロテオミクスの発展
表 15-3-B 栄養アセスメント (評価) 蛋白
- 15-3-3 アミロイドーシス**
図 15-3-C 原発性 AL アミロイドーシスの骨格筋にみられたアミロイド沈着
表 15-3-C アミロイドーシスの分類
- 15-3-4 先天性アミノ酸・尿素回路および有機酸代謝異常症**
図 15-3-D フェニルアラニンの代謝経路
図 15-3-E 分枝アミノ酸の代謝経路
図 15-3-F メチオニンの代謝経路
図 15-3-G 尿素回路
- 15-4-1 脂質代謝異常**
コラム 1 逆転送経路における mRNA の役割
図 15-4-A コレステロールの生合成
図 15-4-B 胆汁酸の合成経路
図 15-4-C 小腸におけるトリグリセリドの吸収と合成
- 15-4-2 脂質異常症**
コラム 1 治療薬としての PCSK9 阻害薬
コラム 2 レムナントリポ蛋白
コラム 3 リスクファクターとしての HDL と LDL
図 15-4-D FH の原因となるおもな因子: LDL 受容体, PCSK9
図 15-4-E LDL アフェレンシスの模式図
- 15-5 メタボリックシンドローム**
図 15-5-A ウエスト周囲長と CT スキャンにより測定した内臓脂肪面積との関連
- 15-6-2 鉄過剰症**
コラム 1 輸血後鉄過剰症の治療
図 15-6-A 腸管上皮細胞における鉄吸収とヘプシジンによる吸収抑制
- 15-6-6 骨粗鬆症**
図 15-6-B 骨粗鬆症の性, 年代別有病率
図 15-6-C 椎体骨折の定量的評価法における椎体高計測部位
図 15-6-D 椎体骨折の半定量的評価法
- 15-6-7 くる病・骨軟化症**
図 15-6-E 骨軟化症における骨シンチグラフィ
表 15-6-A FGF-23 関連低リン血症性くる病・骨軟化症
- 15-6-8 先天性脂質代謝異常症**
- コラム 1 Erlenmeyer フラスコ型変形
コラム 2 ジャベロン療法
- 15-6-13 Wilson 病**
図 15-6-F Kayser-Fleischer 角膜輪
- 15-6-14 α₁-アンチトリプシン (α₁-AT) 欠乏症**
コラム 1 α₁-AT の遺伝子異常
コラム 2 α₁-AT 欠乏症の肝障害
- 16-2 造血のしくみ**
図 16-2-A 血球発生に必須の転写因子
- 16-3-1 赤血球**
コラム 1 エリスロポエチン
コラム 2 フェロポルチン
- 16-3-2-1 好中球の動態と機能**
動画 16-3-A 好中球の定住性運動
動画 16-3-B 好中球のランダム運動
動画 16-3-C G-CSF 刺激により誘導される好中球の運動
動画 16-3-D G-CSF 刺激により誘導される好中球の運動と ERK
動画 16-3-E G-CSF 刺激により誘導される好中球の運動と p38 MAPK
図 16-3-A 好中球の運動
図 16-3-B 運動中のヒト好中球
図 16-3-C 壊疽性膿皮症
- 16-3-2-2 リンパ球の動態と機能**
コラム 1 プロフェッショナルな抗原提示細胞
- 16-3-3 血小板の動態と機能**
図 16-3-D 血栓形成過程
- 16-5-2 特殊染色**
図 16-5-A ミエロペルオキシダーゼ (MPO) 染色
図 16-5-A と同一症例のエステラーゼ二重染色で, 細胞質が青くにじんだように染まるのが特異的 Es で好中球系, 茶色で斑状に染まるのが非特異的 Es で, 特に単球系では非特異的 Es が濃密に染色される。
図 16-5-B エステラーゼ (Es) 染色
図 16-5-C 鉄染色
図 16-5-D NAP 染色と NAP スコア
- 16-5-5 遺伝子検査**
コラム 1 次世代シーケンサー
図 16-5-E PCR の原理
- 16-5-6 血小板機能検査**
図 16-5-F EDTA 依存性偽性血小板減少症
- 16-5-7 凝固・線溶系検査**
コラム 1 ミキシングテスト
- 16-6 造血器腫瘍の WHO 分類**
表 16-6-A 骨髄異形成/骨髄増殖性腫瘍の分類
表 16-6-B 骨髄異形成症候群の病型
- 16-7-2 一般的抗がん薬の分類と副作用**
表 16-7-A おもな細胞障害性抗がん薬の一覧, 一般名, 商品名, その特徴と副作用
表 16-7-B おもな内分泌療法薬の一覧, 一般名, 商品名, その特徴と副作用
表 16-7-C おもな生物学的応答調節薬の一覧, 一般名, 商品名, その特徴と副作用
- 16-7-3 分子標的治療薬の作用機序と有効性**
コラム 1 抗体医薬品の種類
コラム 2 DNA メチル化
コラム 3 ヒストンアセチル化
- 16-7-4 造血器腫瘍治療とその補助療法**
図 16-7-A 好中球減少期間と FN の発症頻度の関係
表 16-7-D G-CSF 予防的投与の効果
- 16-8-4 臍帯血移植**
コラム 1 臍帯血の採取と保存の方法
コラム 2 臍帯血内の免疫細胞の特徴
コラム 3 臍帯血移植における移植細胞数
- 16-8-5 ミニ移植, および新たな造血幹細胞移植術**
コラム 1 GVT (graft-versus-tumor: 移植片対腫瘍) 効果
コラム 2 HLA ハプロタイプ
コラム 3 シクロホスファミドの投与
表 16-8-A 移植臍帯血の生着促進を目的として開発中の臨床研究
- 16-8-6 移植後合併症の予防と治療**
コラム 1 GVHD のジレンマ
図 16-8-A 慢性 GVHD 重症度の分類のフローチャート
表 16-8-B I 期の細菌・真菌感染症
表 16-8-C VOS/VOD 重症度分類 (Seattle 分類)
表 16-8-D GVHD と感染免疫・臓器移植との違い
表 16-8-E GVHD 発症機序
表 16-8-F GVHD の分類
表 16-8-G 慢性 GVHD の臨床徴候
表 16-8-H 慢性 GVHD の臓器スコア
表 16-8-I 慢性 GVHD の重症度分類
表 16-8-J 慢性 GVHD の発症様式
表 16-8-K 造血幹細胞移植予後を予測するための HCT-CI スコア
- 16-8-7 移植の適応**
図 16-8-B HCT-CI による同種造血幹細胞移植予後予測
- 16-9-2-1 鉄欠乏性貧血**
コラム 1 サラセミアインデックス
表 16-9-A 鉄を多く含む食品

16-9-3 巨赤芽球性貧血
 図 16-9-A 細胞内葉酸・ビタミン B₁₂ 代謝

16-9-4-2 先天性貧血
 図 16-9-B リポソーム蛋白不均等による p53 経路の活性化

16-9-4-3 赤芽球癆
 表 16-9-B 赤芽球癆との関連性が報告されている薬剤および化学物質

16-9-5-A 先天性溶血性貧血
 コラム 1 先天性溶血性貧血の全国調査
 コラム 2 日本における G6PD 欠損症
 コラム 3 ポルフィリンとその合成
 図 16-9-C 赤血球の浸透圧脆弱試験
 図 16-9-D パルボウイルス感染による骨髄の aplastic crisis
 表 16-9-C G6PD 欠損症の WHO 分類
 表 16-9-D おもなポリフィリン症の病型

16-9-5-6 免疫性溶血性貧血
 コラム 1 ハプテン
 図 16-9-E Coombs 試験の原理

16-9-5-7 発作性夜間へモグロビン尿症
 コラム 2 エクリン管の作用機序

16-9-10 真性赤血球増加症 (真性多血症)
 コラム 1 PV の生存率
 コラム 2 エクソン 12 変異例
 コラム 3 PV の診断基準

16-9-11 二次性赤血球増加症
 表 16-9-E 真性赤血球増加症における血粒・出血合併のリスク分類

16-10-1-1 白血球減少症
 表 16-10-A 白血球減少症の疾患と病因

16-10-1-2 白血球増加症
 表 16-10-B 白血球増加症の原因と基礎疾患
 表 16-10-C 白血球増加症の疾患と病因

16-10-2 無顆粒球症 (好中球減少症)
 コラム 1 臨床症状
 コラム 2 抗好中球抗体の同定法
 コラム 3 予後
 コラム 4 治療
 表 16-10-D 先天性好中球減少症の分類

16-10-3 好中球機能異常症
 コラム 1 臨床症状
 コラム 2 治療
 表 16-10-E 好中球機能異常症の分類

16-10-4 慢性骨髄性白血病
 図 16-10-A イマチニブによる長期治療成績
 図 16-10-B 初発慢性期 CML に対するイマチニブとニロチニブの治療成績比較
 図 16-10-C 初発慢性期 CML に対するイマチニブとダサチニブの治療成績比較
 図 16-10-D イマチニブ中止試験
 表 16-10-F チロシンキナーゼ阻害薬 (TKI) の特性

16-10-5 原発性骨髄線維症
 コラム 1 二次性骨髄線維症

16-10-6 急性骨髄性白血病
 コラム 1 反復性遺伝子異常を伴う AML

16-10-7 好酸球増加症
 表 16-10-G 骨髄系腫瘍 (2008 年 WHO 分類)

16-10-8 急性リンパ性白血病
 図 16-10-E 骨髄 May-Grünwald Giemsa(MG) 染色と骨髄 myeloperoxidase (MPO) 染色

16-10-9 慢性リンパ性白血病
 図 16-10-F 慢性リンパ性白血病細胞の形態像
 表 16-10-H CLL の細胞学的予後因子

16-10-10 Hodgkin リンパ腫
 図 16-10-G 結節性リンパ球優勢型 Hodgkin リンパ腫の LP(lymphocyte predominant) 細胞
 表 16-10-I 各研究グループによる限局期古典的 Hodgkin リンパ腫の予後因子
 表 16-10-J 進行期 Hodgkin リンパ腫国際予後スコア

16-10-11 非 Hodgkin リンパ腫
 コラム 1 血管内大細胞型 B 細胞リンパ腫
 図 16-10-H DLBCL の病理組織像
 図 16-10-I 濾胞性リンパ腫, マントル細胞リンパ腫, MALT リンパ腫の病理組織像
 表 16-10-K R-CHOP 療法
 表 16-10-L 濾胞性リンパ腫の予後予測モデル

16-10-12 成人 T 細胞白血病・リンパ腫
 図 16-10-J 成人 T 細胞白血病・リンパ腫の生存期間中央値
 図 16-10-K ATL 細胞の中樞神経への浸潤
 図 16-10-L ATL 患者のリンパ腫 (肉眼所見と CT 画像)
 図 16-10-M 慢性型 ATL 患者の皮膚病変
 図 16-10-N 頭皮に認められた病変
 図 16-10-O 肉眼写真 (頸部リンパ節腫大, 皮疹)
 図 16-10-P 白血球数が著増した典型的な ATL 症例
 図 16-10-Q 典型的な ATL 症例
 図 16-10-R 典型的な ATL 症例
 図 16-10-S ATL 治療のフローチャート

16-10-13 菌状息肉症
 コラム 1 Sézary 症候群
 表 16-10-M 菌状息肉症・Sézary 症候群の TNMB 分類と病期

分類

表 16-10-N 菌状息肉症・Sézary 症候群の病期別予後
 表 16-10-O Castleman 病の臨床的特徴: 単発性 CD と多発性 CD の差異

16-10-15 組織球増殖症
 コラム 1 組織球を起源とする腫瘍の分類と定義

16-10-17 壊死性リンパ節炎 (菊池病)
 コラム 1 リンパ腫様胃腸炎 (竹内病)

16-10-18 血球貪食症候群
 コラム 1 一次性 HPS の遺伝子異常
 コラム 2 疫学
 コラム 3 血球貪食のメカニズム
 コラム 4 その他の診断
 コラム 5 診断基準
 コラム 6 小児 HPS の治療
 図 16-10-T HLH の病態
 図 16-10-U 一次性血球貪食症候群の病態
 図 16-10-V 二次性血球貪食症候群の病態
 図 16-10-W HLH/HPS の治療
 表 16-10-P HLH 鑑別のための検査

16-10-19 血漿蛋白異常をきたす疾患
 コラム 1 Bence Jones 蛋白の検出
 コラム 2 リンパ形質細胞リンパ腫/Waldenström マクログロブリン血症 (LPL/WM)
 コラム 3 Bing-Neel 症候群
 コラム 4 骨梁間パターンと WM の表面形質
 コラム 5 多発性骨髄腫の発見
 コラム 6 死亡率と人種差
 コラム 7 発症因子
 コラム 8 表面抗原と遺伝子
 コラム 9 幹細胞移植
 コラム 10 新しい治療法
 コラム 11 新規薬剤による治療法
 コラム 12 B 細胞の増殖
 コラム 13 クリオグロブリンの検出
 図 16-10-X MGUS 患者の病態進展
 図 16-10-Y M 蛋白の検出・同定法
 図 16-10-Z POEMS 症候群患者の CT 画像所見
 表 16-10-Q WM の国際予後指標 (ISSWM)

16-11-3 本態性血小板血症
 ノート 1 家族性血小板血症
 ノート 2 アナグレリドの機序と副作用
 ノート 3 インターフェロン-α と JAK2 阻害薬
 ノート 4 アスピリン投与の効果

16-11-4 特発性血小板減少性紫斑病
 図 16-11-A 新規登録 ITP 症例の年齢分布
 図 16-11-B ITP および再生不良性貧血 (再不貧) における血漿 トロンボポエチン濃度の比較検討
 表 16-11-A 特発性血小板減少性紫斑病の診断基準 (案)

16-11-5 播種性血管内凝固症候群
 コラム 1 急性期 DIC 診断基準

16-11-12 血友病
 図 16-11-C 血友病性偽腫瘍

16-11-14 ビタミン K 欠乏性出血症
 表 16-11-B 新生児・乳児ビタミン K 欠乏性出血症の改訂ガイドライン

16-11-15 循環抗凝固因子による出血傾向
 図 16-11-D 正常血漿とのミキシングテスト

16-11-17 先天性血粒傾向
 コラム 1 フルファリンネクローシス

16-11-18 後天性血粒傾向
 コラム 1 MPN に伴う血粒症の病態生理・疫学
 コラム 2 脳梗塞と一過性脳虚血発作の頻度
 コラム 3 骨髄増殖性腫瘍
 コラム 4 APS の疫学・診断
 コラム 5 APS の検査成績, 経過・予後

17-1 神経疾患患者のみかた
 表 17-1-A Mini-Mental State Examination(MMSE)

17-3-1 意識障害
 コラム 1 脳循環自動調節と neural flow coupling

17-3-4 めまい
 動画 17-3-A 耳石置換療法 Epley 法 (Frenzel あり)
 動画 17-3-B 耳石置換療法 Lempert 法 (Frenzel あり)
 図 17-3-A 中脳変位による両側眼瞼下垂と垂直性眼球運動障害
 図 17-3-B 橋被蓋部病変による水平性眼球運動障害
 図 17-3-C 橋底部病変による不全片麻痺
 図 17-3-D 延髄外側病変による Wallenberg 症候群
 図 17-3-E 小脳の各動脈領域の梗塞
 図 17-3-F 小脳出血によるめまい
 図 17-3-G 脳腫瘍によるめまい
 図 17-3-H 神経 Behçet 病
 図 17-3-I Wernicke 脳症
 図 17-3-J 脊髄小脳変性症

17-4-2-1 脳波
 図 17-4-A 51 歳男性, 橋本脳症, 脳 MRI 拡散強調画像と閉眼覚醒時の脳波

17-4-2-5 誘発電位
 コラム 1 最近のトピックス
 図 17-4-B 正常人, Parkinson 病患者, ミオクロヌスでんか

ん患者の体性感覚誘発電位波形

図 17-4-C 橋中心髄鞘崩壊症 (central pontine myelinolysis) の MRI 画像

17-4-2-6 磁気刺激・脳磁図
 ノート 1 descending volley

17-4-3 画像診断学
 コラム 1 造影剤使用上の注意
 コラム 2 MRI 検査時における安全確認
 図 17-4-D 肺癌
 図 17-4-E Chiari 奇形 1 型
 図 17-4-F CT での加齢性石灰化と動脈硬化性石灰化
 図 17-4-G 右小脳橋角部脂肪腫
 図 17-4-H 1.5T-MRI と 3T-MRI の違い
 表 17-4-A 脳 SPECT 検査用製剤

17-4-5 自律神経系の機能検査法
 図 17-4-I head-up tilt 試験における起立性低血, 血管迷走神経性失神, 体位性頻脈症候群の典型的所見
 図 17-4-J Valsalva 手技
 図 17-4-K 寒冷昇圧試験の模式図
 図 17-4-L 瞳孔の自律神経支配
 表 17-4-B 心拍変動の指標

17-5-4 脳梗塞
 動画 17-5-A 内頸動脈狭窄・可動性プラーク (カラードブラ)
 動画 17-5-B 内頸動脈狭窄・可動性プラーク (パワードブラ)
 動画 17-5-C 左心内血栓
 動画 17-5-D ペナンプラシシステムによる血栓吸引術
 コラム 1 ABCD₂ スコア
 コラム 2 HITS(high intensity transient signals)
 コラム 3 脳動脈解離の画像診断基準
 コラム 4 beads sign
 コラム 5 マカロニサイン
 コラム 6 ENCHANTED 研究 (enhanced control of hypertension and thrombolysis stroke study)
 コラム 7 DIAS-3 研究
 コラム 8 脳梗塞超急性期治療 Update
 コラム 9 CHADS₂ スコア
 コラム 10 HAS-BLED スコア
 図 17-5-A 抗凝固薬の作用部位
 表 17-5-A rt-PA 脳梗塞超急性期血栓溶解療法

17-5-5 脳出血
 コラム 1 出血からの時間経過と MRI 画像
 表 17-5-B Boston Criteria

17-5-6 くも膜下出血
 コラム 2 未破裂脳動脈瘤の大きさや破裂率, 手術適応
 図 17-5-B 脳動脈瘤の MRA 画像

17-5-8 血管性認知症
 コラム 1 想起
 コラム 2 再認
 表 17-5-C 皮質下血管性認知症の画像診断基準
 表 17-5-D 脳卒中再発予防のために管理すべき危険因子

17-5-9 高血圧性脳症
 表 17-5-E PRES の原因疾患

17-6-2-1 Parkinson 病
 動画 17-6-A 振戦
 動画 17-6-B re-emergent tremor
 動画 17-6-C 固縮
 動画 17-6-D 無動
 動画 17-6-E 姿勢反射障害
 コラム 1 Parkinson 病の提唱
 コラム 2 Brrak 仮説
 表 17-6-A パーキンソン病の臨床的症度分類

17-6-2-2 進行性核上性麻痺
 コラム 1 病理と臨床型
 コラム 2 臨床診断の手がかり
 図 17-6-A ドパミントランスポーター画像

17-6-2-3 大脳皮質基底核変性症
 表 17-6-B corticobasal syndrome(CBS)—Bak and Hodges 基準 (ケンブリッジ基準)

17-6-2-5 Huntington 病
 コラム 1 Huntington 病一スケーラ
 ノート 1 Huntington 病の病理学的グレーディング
 図 17-6-B ハンチンチンの構造
 図 17-6-C 発症年齢と異常伸長 CAG リピート
 図 17-6-D Huntington 病患者の画像検査
 図 17-6-E Huntington 病患者の発症年齢

17-6-2-6 有棘赤血球舞踏病
 コラム 1 VPS13A 遺伝子の変異
 ノート 1 その他の症状
 ノート 2 その他の治療法

17-6-2-7 遺伝性ジストニア
 図 17-6-F 遺伝性ジストニアの診断フローチャート
 表 17-6-C ジストニアの定義 (案)(2015)
 表 17-6-D 遺伝性ジストニアの診断指針
 表 17-6-E NBA の特徴

17-6-4 運動ニューロン疾患
 ノート 1 Parkinson 認知症複合
 ノート 2 ALS と FTLD
 ノート 3 クレアチンキナーゼと蛋白
 ノート 4 頸椎症ではみられない症状

- ノート5 鑑別が難しい場合
 ノート6 封入体筋炎の特徴
 ノート7 ささまざまな症状への対処
 ノート8 臨床は PLS、病理では ALS
- 17-7-1-2 ウイルス性脳炎**
 コラム1 脳脊髄液 (髄液)
 コラム2 日本脳炎
 コラム3 インフルエンザ脳症の関連病態
- 17-7-1-3 レトロウイルス感染症**
 コラム1 HIV 感染症の診断と HAND の発症機序
 コラム2 HTLV-1 の病態生理
 コラム3 HAM の治療
 図 17-7-A 新規 HIV 感染者および AIDS 患者報告数の年次推移
 表 17-7-A 指標疾患
 表 17-7-B HAM/TSP 診断指針 (WHO)
 表 17-7-C HAM 診断のポイント
- 17-7-3 細菌感染症**
 コラム1 細菌性髄膜炎の検査
 コラム2 抗結核薬等の治療
 コラム3 ボツリヌス症
 ノート1 新ワクチン
 ノート2 副腎皮質ステロイド薬の併用
 ノート3 塗抹検査
 ノート4 クオンティフェロン (QFT) による検出
 図 17-7-B わが国における年齢階層別の細菌性髄膜炎 (市中感染) における主要起炎菌の割合
 図 17-7-C わが国における細菌性髄膜炎の治療選択
 表 17-7-D 成人例における主要な抗菌薬の標準的な投与量と投与方法 (1 日最大投与量)
 表 17-7-E 起炎菌が判明した場合の抗菌薬選択 (成人)
- 17-7-8 寄生虫感染症**
 コラム1 世界と日本の寄生虫病の流行
- 17-10-5 銅代謝異常症**
 コラム1 銅含有酵素
- 17-11-1 重金属中毒**
 コラム1 江戸時代の日本における鉛中毒
 コラム2 水俣病 (Minamata disease): 有機水銀 (メチル水銀) 中毒
 コラム3 森永ヒ素ミルク中毒
 コラム4 ヒ素中毒事件
 ノート1 四エチル鉛
 図 17-11-A 鉛によるヘム合成系の障害
 表 17-11-A 重金属による神経系障害
- 17-11-2 有機物質中毒**
 コラム1 サリン中毒
 コラム2 炭鉱炭じん爆発による一酸化炭素中毒
 コラム3 スギヒラタケ中毒
 表 17-11-B 有機溶剤の特異毒性
 表 17-11-C 有機溶剤暴露の指標としての尿中代謝物など
 表 17-11-D 毒キノコ中毒
- 17-13 先天性疾患**
 図 17-13-A 先天性水頭症
 図 17-13-B 滑脳症
 図 17-13-C 多小脳回
 図 17-13-D 皮質下帯状異常所性灰白質
 図 17-13-E 裂脳症
 図 17-13-F 孔脳症
 図 17-13-G 神経線維腫症 1 型
 図 17-13-H 結節性硬化症
 図 17-13-I Sturge-Weber 症候群
 図 17-13-J 周産期脳障害
- 17-14 脳腫瘍・脊髄腫瘍**
 図 17-14-A 左前頭葉膠芽腫 造影 T1 強調 MRI、腫瘍部分の MRS
- 17-15 頭部外傷・脊髄外傷**
 コラム1 頭部外傷の統計データ
 図 17-15-A ポケット SCAT2 日本版
 図 17-15-B 頭部外傷において推測される病態
 表 17-15-A Frankel 分類と ASIA 分類
- 17-16-1 特発性正常圧水頭症**
 コラム1 特発性正常圧水頭症診療ガイドライン
 コラム2 iNPH の有病率
 コラム3 特発性正常圧水頭症診療ガイドライン
- コラム4 鑑別
 コラム5 低侵襲な治療法
 図 17-16-A Evans index
- 17-17-2 頭痛**
 表 17-17-A 「前兆のある片頭痛」の診断基準 (ICHD-3 β 版)
- 17-18-1 頸椎症**
 図 17-18-A 発達性脊柱管狭窄を伴う頸椎症の画像
17-18-2 椎間板ヘルニア
 図 17-18-B 頸椎椎間板ヘルニアの画像所見
 表 17-18-A 腰椎椎間板ヘルニアの高位別の神経症候
- 17-18-3 脊柱靭帯骨化症**
 図 17-18-C 頸椎後縦靭帯骨化症 (OPLL) の形態分類
 図 17-18-D 胸椎黄色靭帯骨化症の画像
- 17-18-4 腰部脊柱管狭窄症**
 表 17-18-B 間欠性跛行の症候の相違
- 17-18-5 若年性一側上肢筋萎縮症 (平山病)**
 図 17-18-E 若年性上肢一側筋萎縮症の頸部中間位 MRI 画像
 図 17-18-F 若年性上肢一側筋萎縮症の頸部前屈位 MRI 画像
 図 17-18-G 若年性一側上肢筋萎縮症の myelography
- 17-19-3 免疫性ポリニューロパチー**
 表 17-19-A Guillain-Barré 症候群の診断基準 (一部省略)
 表 17-19-B CIDP の診断基準の概要
- 17-19-4 遺伝性多発ニューロパチー**
 コラム1 将来の治療
 図 17-19-A 遺伝性感覚自律神経ニューロパチー: HSN II D
- 17-19-7 神経障害**
 図 17-19-B 真の神経性胸郭出口症候群 (TOS) 患者の手
- 17-19-8 単ニューロパチー (単神経障害)**
 図 17-19-C 橈骨神経麻痺症例での運動神経伝導検査
- 17-20 神経筋接合部疾患: 重症筋無力症と Lambert-Eaton 筋無力症候群**
 コラム1 重症筋無力症の疫学
 コラム2 MuSK 抗体の作用機序
 コラム3 AChR/MuSK 抗体
 コラム4 塩酸エドロフォニウム試験
 コラム5 免疫抑制薬の副作用
 コラム6 難治性の重症 MG 患者の治療薬
 コラム7 分子レベルの研究
 コラム8 疫学的特徴
 コラム9 LEMS の自己免疫機序
 コラム10 LEMS 治療
 図 17-20-A 正常者と MG 患者の神経筋接合部 (上腕二頭筋) の微細構造
 図 17-20-B 運動終板における AChR および免疫複合体
 図 17-20-C PCD-LEMS 患者・剖検小脳における P/Q 型 VGCC の分布
 図 17-20-D Lambert-Eaton 筋無力症候群の治療方針
 表 17-20-A 神経筋接合部疾患の分類
 表 17-20-B Myasthenia Gravis Foundation of America (MGFA) 分類
 表 17-20-C AChR 抗体陽性 MG と MuSK 抗体陽性 MG の対比
 表 17-20-D 重症筋無力症診療ガイドライン 2014 の診断基準案 (2013)
 表 17-20-E LEMS の臨床像一日欧の比較
- 17-21-1 骨格筋の形態と機能**
 図 17-21-A 筋線維タイプ
- 17-21-3 筋ジストロフィー**
 動画 17-21-A Gowers 徴候
 図 17-21-B 分業線維 (NADH-TR 染色)
 図 17-21-C 三好型遠位型筋ジストロフィー患者の大腿 MRI (T1 強調像)
 表 17-21-A 肢帯型筋ジストロフィーの分類と臨床的特徴
- 17-21-4 ミトニア症候群**
 動画 17-21-B ミトニア放電
 動画 17-21-C 叩打ミトニア
- 17-21-5 炎症性ミオパチー**
 コラム1 多発性筋炎と多発筋炎
 コラム2 壊死性筋炎
 図 17-21-D 筋炎の病理像、凍結切片 HE 染色
 表 17-21-B PM・DM の診断基準
 表 17-21-C 厚生労働省診断基準
- 17-21-7 周期性四肢麻痺**
- 表 17-21-D 遺伝性低カリウム性周期性四肢麻痺の診断基準
 表 17-21-E 遺伝性高カリウム (正カリウム) 性周期性四肢麻痺の診断基準
- 17-21-8 先天性ミオパチー**
 表 17-21-F 先天性ミオパチーの分類
- 17-21-9 ミトコンドリア病**
 図 17-21-E MELAS の脳画像
 表 17-21-G 代表的なミトコンドリア病
- 17-21-10 糖原病 (グリコーゲン病)**
 図 17-21-F Pompe 病 (HE 染色)
 図 17-21-G Pompe 病 (Gomori トリクローム変法)
 図 17-21-H Pompe 病 (酸ホスファターゼ)
 図 17-21-I Pompe 病 (エボン包埋切片 PAS)
 図 17-21-J Pompe 病 (電子顕微鏡)
 図 17-21-K 残余酵素活性と病型
 図 17-21-L 脱分枝酵素欠損症
 図 17-21-M ホスホリラーゼ染色
- 17-21-11 筋攣縮とミオグロビン尿症**
 コラム1 Isaacs 症候群の暫定診断基準
 コラム2 stiff-person 症候群の診断基準
- 18-1-2 喫煙関連疾患**
 図 18-1-A わが国の非感染性疾患と外因による死亡数
 図 18-1-B 性・年齢階級別の喫煙率 (2013 年)
 図 18-1-C 所得と喫煙率
 表 18-1-A 健康日本 21 (第 2 次)、および、がん対策推進基本計画の喫煙に関する数値目標
- 18-1-3 アルコール関連疾患**
 コラム1 アルコール分解酵素の遺伝子型と表現型
- 18-1-4 温熱・寒冷による疾患**
 コラム1 熱中症発生の現状
 コラム2 熱中症の疫学
 コラム3 日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類: 付記
 コラム4 労作性・非労作性
 コラム5 低体温症の疫学
 コラム6 低体温症の治療
 図 18-1-D 暑さ指数 (WBGT) 測定装置: 基本型、演算型
 表 18-1-B 日常生活における熱中症予防指針
 表 18-1-C 低体温症の危険因子
- 18-1-7 災害・避難生活における疾患**
 コラム1 東日本大震災
 コラム2 放射線への対応
 コラム3 トリアージの実施基準
 コラム4 NBC 災害のトリアージ
 コラム5 災害時の栄養確保
- 18-1-8 化学物質過敏症**
 図 18-1-E 近赤外分光法 (near-infrared spectroscopy: NIRS) を用いた嗅覚反応時の前頭前皮質における脳血流量の変動
 表 18-1-D QEESI の評価
- 18-1-9 VDT による障害**
 表 18-1-E VDT 作業の作業区分
- 18-2-2 ガス・その他の工業中毒**
 コラム1 シアン中毒の診断とアーモンド臭
 コラム2 硫化水素中毒
- 18-2-3-2 自然毒による食中毒**
 図 18-2-A スギヒラタケ
 図 18-2-B コバイケイソウ
 表 18-2-A 魚介類の毒
- 18-2-4 農業中毒**
 コラム1 胃洗浄と活性炭投与
 コラム2 アセチルコリンの作用分類と機序
 コラム3 縮瞳とアトロピン投与
 コラム4 地下鉄サリン事件の教訓
 コラム5 バラコート中毒治療のジレンマ: 輸液と酸素投与
 コラム6 メトヘモグロビン血症
- 18-2-6 薬物中毒・依存症**
 コラム1 WHO による依存性薬物の分類
 図 18-2-C アセトアミノフェンの代謝図
 図 18-2-D Rumack-Matthew のノモグラム
 表 18-2-B 分析が有用な中毒起因物質